

| | |
|---------------|-------------|
| 美浜発電所コメント回答資料 | |
| 提出年月日 | 2022年 1月 7日 |

美浜発電所1, 2号炉
廃止措置計画変更認可申請及び原子炉施設保安規定
変更申請のコメント回答

関西電力株式会社

1. 第2段階以降の解体の方法に係る計画について

第2段階以降に行う解体の方法については、具体的事項については、第1段階に実施する残存放射能調査の結果や2次系設備の解体撤去の経験等を踏まえ、解体撤去の手順や工法、放射性廃棄物の処理及び管理方法等について検討を進め、廃止措置計画に反映することとしていた。

第2段階以降の「解体撤去の手順」については、解体対象施設を「2次系設備」、「原子炉周辺設備」及び「原子炉領域」に分け、廃止措置全体を見通した上で、それぞれ、各段階で解体撤去する設備について大筋の考え方で整理した計画としている。個別機器の詳細な解体手順については、この大筋の考え方に基つき、設備の維持期間、クリアランス物や放射性廃棄物の処理状況等を踏まえて、解体撤去する機器を個別に選定していく。

また、「解体撤去の解体工法」については、既往の工事の経験や知見に基つき、具体的な解体機器に応じて選定していく。本資料においてこれらの考え方について説明する。

また、第2段階以降の解体撤去工事を計画するに当たり、第1段階の結果や経験を踏まえ反映する内容についても説明する。

(1) 各解体撤去工事（「2次系設備」、「原子炉周辺設備」及び「原子炉領域」の解体撤去工事）の解体手順及び工法の選定の考え方

⇒P2～P7

(2) 第1段階の経験等（残存放射能調査や2次系設備の解体撤去の経験等）を踏まえ、第2段階以降の解体撤去工事計画に反映した事項

⇒P8～P9

「2次系設備」の解体撤去の手順について

2次系設備の解体撤去では、タービン建屋の解体時に支障となる大型機器となる大型機器から解体撤去する。大型機器の解体撤去後、その他の機器を解体していき、タービン建屋は第3段階に解体撤去する計画。

| | 原子炉周辺設備解体撤去期間 (第2段階) (2022～2035年) | 原子炉領域解体撤去期間 (第3段階) (2036～2041年) |
|----------------|---|---------------------------------------|
| 2次系設備の 解体撤去 | 大型機器解体 | |
| | その他機器解体 | タービン建屋解体 |

大型機器解体

タービン建屋解体に支障となる大型機器（発電機及び湿分分離器加熱器）を第2段階の前半で解体撤去する。その他の大型機器（タービン、復水器、脱気器）については、第1段階中に解体撤去する。

その他機器解体

大型機器解体撤去後、供用が終了している機器（復水器空気抽出ポンプ等）並びに性能維持施設（消火栓等）及びその他自ら定める設備（補助蒸気系統、計器用空気コンプレッサ等）について、維持期間の終了後、適宜解体撤去を行う。タービン建屋の解体に併せて解体することが合理的と判断した機器については、タービン建屋と同時に解体撤去する。

タービン建屋解体

タービン建屋内に維持が必要な機器がないことを確認し、タービン建屋の解体撤去を実施する。

「原子炉周辺設備」の解体撤去の手順について

解体撤去物を保管・処理するエリアを確保するために、まず、原子炉補助建屋内の保管エリア等設置予定場所を先行して解体撤去し、その後は各機器の維持期間等に応じて解体撤去を進める。また、原子炉格納容器の機器解体についても、保管エリア設置予定場所を先行して解体撤去し、その後は各機器の維持期間等に応じて解体撤去を進める。

| | | |
|------------------|---|---------------------------------------|
| | 原子炉周辺設備解体撤去期間 (第2段階) (2022～2035年) | 原子炉領域解体撤去期間 (第3段階) (2036～2041年) |
| 原子炉周辺設備の 解体撤去 | ① 保管エリア予定場所等の機器解体 | ③ 使用済燃料ピットの解体 |
| | 原子炉補助建屋内 | ②' 原子炉補助建屋の機器解体 |
| | 原子炉格納容器内 | ③ 安全貯蔵範囲の機器解体 |
| | | ② 格納容器の機器解体 |

原子炉補助建屋内

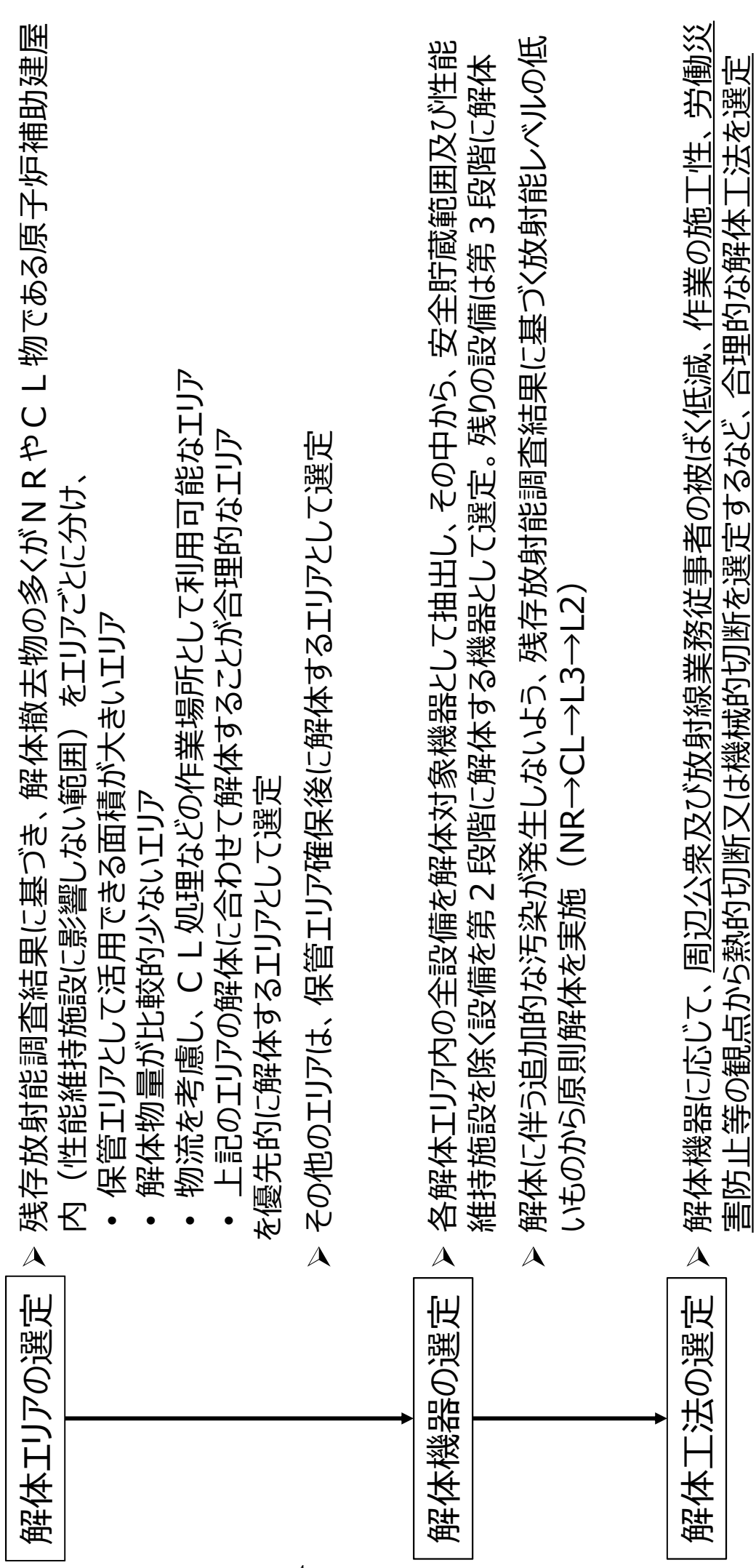
- ① 保管エリア予定場所および作業エリアの機器解体
- ② 保管エリア確保後、保管エリア予定場所以外の機器解体
- ②' 第2段階に引き続き、原子炉補助建屋内機器の解体
- ③ 核燃料物質の搬出後、使用済燃料ピットを解体

原子炉格納容器内

- ① 保管エリア予定場所の機器解体
- ② 保管エリア確保後、保管エリア予定場所以外の機器解体
- ②' 第2段階に引き続き、格納容器内機器の解体
- ③ 安全貯蔵完了後、解体

- 例) 内部スプレンプ室、1次系純水タンク 等
- 例) 体積制御タンク室、非再生クーラ室 等
- 例) 換気空調設備、廃棄物処理設備 等
- 例) 使用済燃料ピット、燃料ラック
- 例) 格納容器循環空調装置
- 例) 加圧器逃しタンク 等
- 例) 冷却材ドレンタンク 等
- 例) 蒸気発生器、加圧器 等

個別機器の詳細な解体手順 (エリア・機器の選定) 及び 解体工法の選定概要 (原子炉周辺設備)



解体工法の選定 (原子炉周辺設備)

- 解体工法については、解体機器に依りて、周辺公衆及び放射線業務従事者の被ばく低減、作業の施工性、労働災害防止等の観点から熱的切断又は機械的切断を選定するなど、合理的な解体工法を選定する。
- 金属機器の解体は、運転中からの改造工事等の経験、第1段階での2次系設備の解体撤去の経験等を踏まえ、分解・取外した後、周辺公衆の被ばく低減、労働災害防止等の観点から、基本的にはバンドソー等を用いた機械的切断により実施する。ただし、放射線業務従事者の被ばく低減、労働災害防止等の観点から、作業性向上及び作業時間の短縮を図るため、タンク類、大口径配管等の大型機器の解体においてはプラズマ溶解等の熱的切断を選択する。
- 低線量のコンクリートの解体は、ブレーカーや破砕機を用いたはつりで実施する。
- 運転中に発生した高線量の使用済制御棒、使用済バーナブルポイズン等については、専用の解体装置を用いて、水中での機械的切断を遠隔操作で実施する。

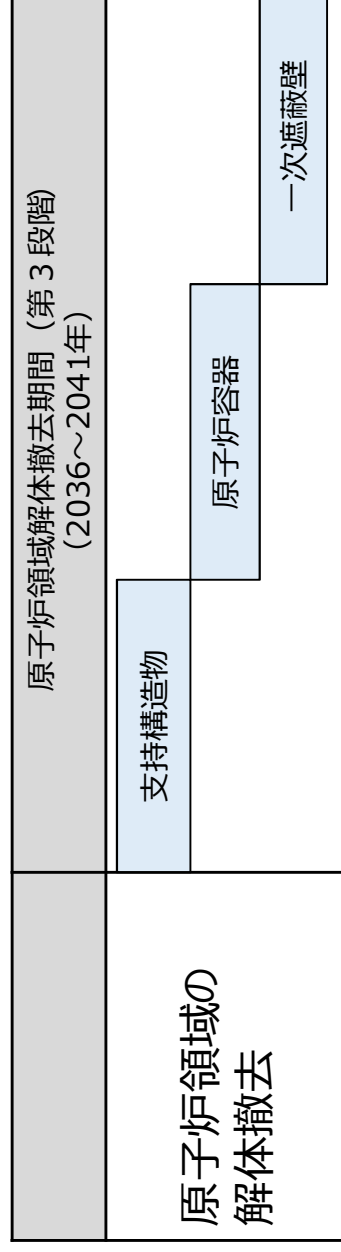
解体工法選定の基本的な考え方

| 種類 | 工法 | 機器の例 | 基本的な考え方 |
|-------------------------|--------------------------|------------------------------------|---|
| 金属 | 熱的切断 (プラズマ溶解、ハイドロ溶解等) | 熱交換器 タンク類 | 熱交換器、タンク類については、解体対象が大型であり、バンドソーを用いた解体が困難なため、放射線業務従事者の被ばく低減、労働災害防止等の観点から、作業性が良く、作業時間短縮が図れる熱的切断を採用する。 |
| | 機械的切断 (バンドソー、ジグソー等) | 大口径配管 (100A超) | 一般的なバンドソーの切断間口サイズを考慮すると100Aが切断できる上限であり、それ以上の大きさの配管は熱的切断とする。※1 |
| 小口径配管 (100A以下) 弁、ポンプ | | 周辺公衆の被ばく低減、労働災害防止等の観点から、機械切断を採用する。 | |
| コンクリート | はつり等 (ブレーカー、破砕機) | 一次遮蔽壁 (低線量) | 放射能濃度の低いコンクリートの解体は、ブレーカーや破砕機を用いたはつりで行う。 |
| | | 二次遮蔽壁 | |

※1：ただし、一次冷却材管のようにステンレス製で特に板厚の厚い (約100mm) 材質の配管については、汎用性のある工法では困難であり、専用装置を用いた切断が必要となるため、過去に実績を有する機械式切断を採用し、安全に解体する。

「原子炉領域」の解体撤去手順及び工法案について

原子炉領域は、支持構造物、原子炉容器及び一次遮蔽壁の順に解体する。解体工法については、将来の技術の発展等も踏まえ、安全かつ合理的な工法を選定する。



解体工法案

支持構造物

キャビティに水を張り、キャビティ内の架台に支持構造物を設置し、遠隔操作で専用の解体装置を用いて容器に収納可能な大きさまで水中で機械的切断し、容器に収納する。

原子炉容器

キャビティ水張り時に原子炉容器上蓋を吊り上げ、EL.10.0Mのフロア上で解体する。

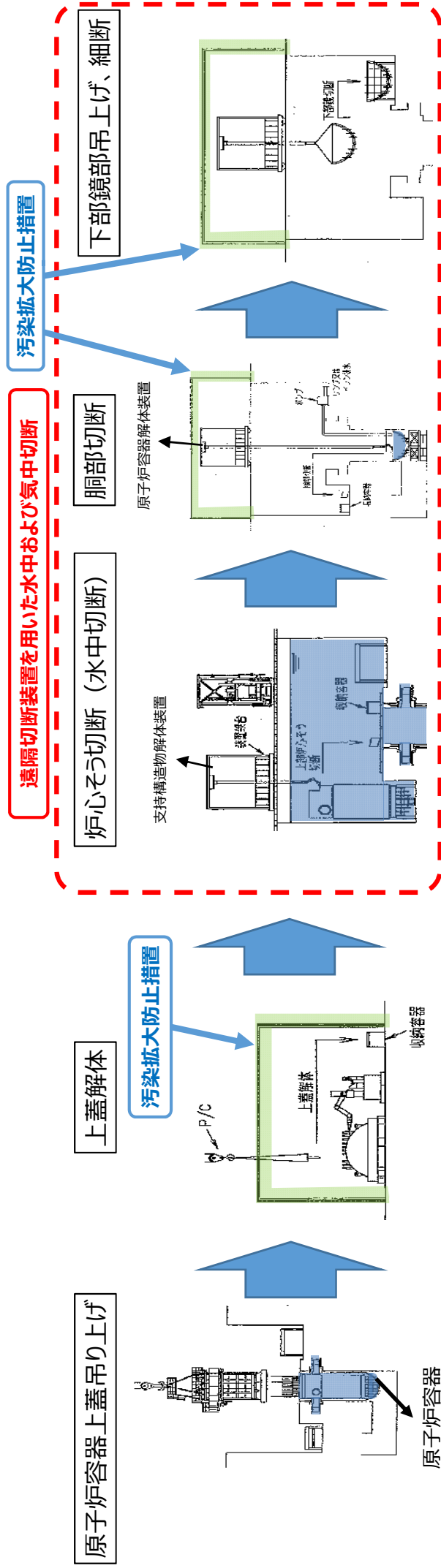
キャビティ水抜き後、原子炉容器内の水を抜きながら、遠隔操作で専用の解体装置を用いて容器に収納可能な大きさまで気中で熱的もしくは機械的切断し、容器に収納する。

一次遮蔽壁

原子炉容器解体後に放射線量の高い炉心周辺のコンクリートは、ワイヤー切断もしくは大型コアボローリング法により遠隔操作で切り出し、気中で切断して容器に収納する。線量の低い外側のコンクリートは、はつり用重機等を用いて解体する。

「原子炉領域」の解体撤去イメージ

第3段階に実施する高線量機器である「原子炉容器」及び「支持構造物」の解体撤去イメージについて以下に示す。



ポータルクレーンにて、上蓋を吊り上げる。上蓋を吊り上げる。

上蓋用の解体装置を用いて、解体を行う。解体した上蓋の切断片は容器への収納を行う。切断作業は気中で熱的もしくは機械的切断で実施する。

支持構造物解体装置にて、支持構造物を容器に収納可能な大きさに切断する。解体作業は全て水中機械的切断にて実施する。

原子炉容器解体装置にて、原子炉容器を容器に収納可能な大きさに切断する。解体時は原子炉容器内を水抜きしながら行つため、切断作業は気中で熱的もしくは機械的切断で実施する。

原子炉容器の下部鏡を専用吊具にてキヤビライ上へ移動し、容器に収納可能な大きさに細断し、容器へ収納する。切断作業は気中で熱的もしくは機械的切断で実施する。

3. (2) 第1段階の経験等を踏まえ、
第2段階以降の解体撤去工事計画に反映した事項 (1 / 2)

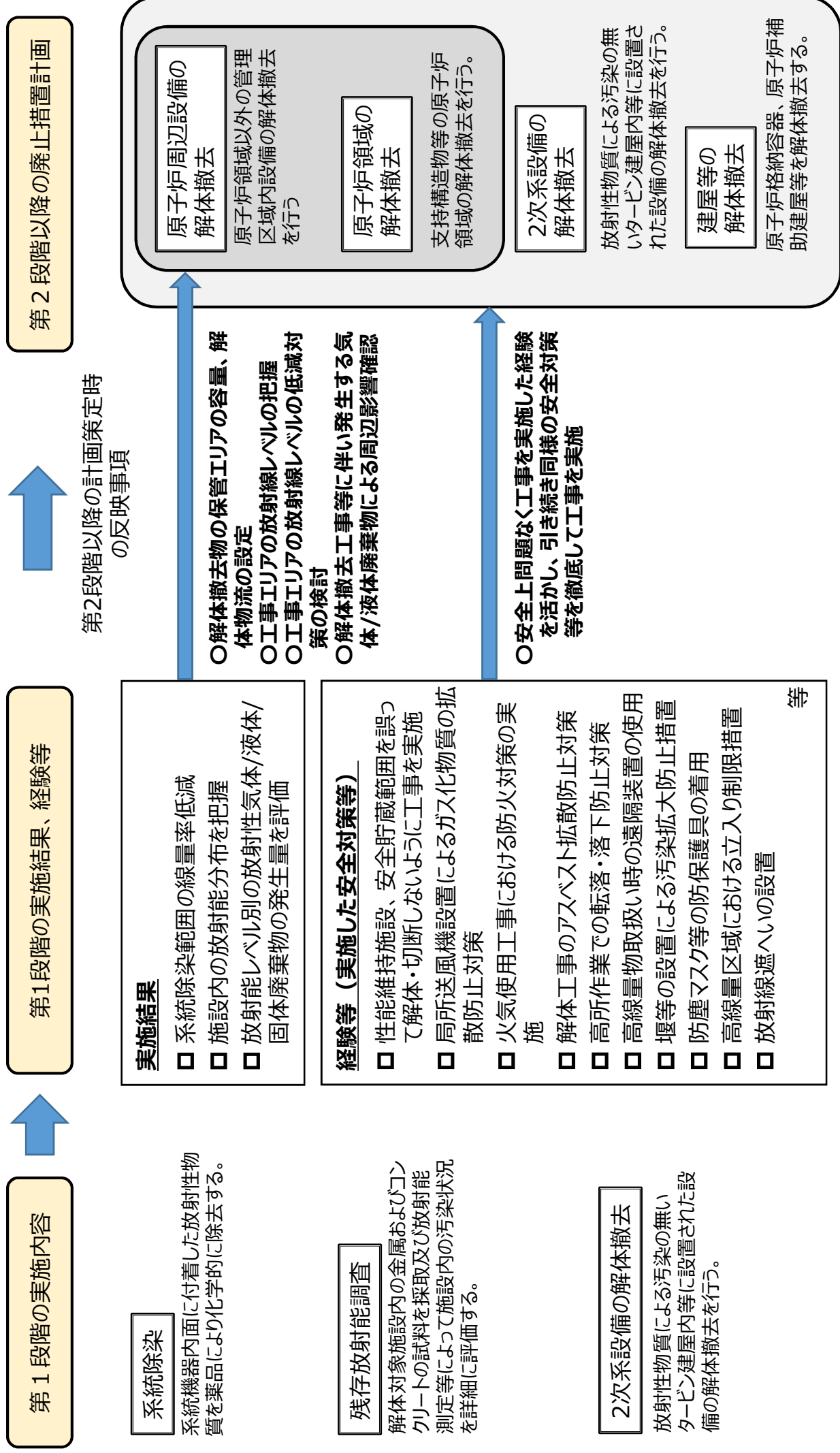
第1段階に実施した廃止措置工事で得られた実施結果及び経験について

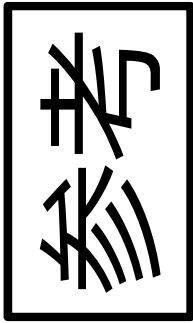
| 廃止措置工事 | 得られた内容 (□結果、■経験等) |
|------------|---|
| 系統除染 | <ul style="list-style-type: none"> □ 系統除染により、管理区域内の線量率低減 ■ 性能維持施設を誤って解体・切断しないように工事を実施 ■ 放射線遮へいの設置 ■ 堰等の設置による汚染拡大防止措置 ■ 防塵マスク等の防保護具の着用 ■ 高線量区域における立入り制限措置 |
| 残存放射能調査 | <ul style="list-style-type: none"> □ 解体対象施設内の放射能分布を把握 □ 廃止措置期間中における放射性気体/液体/固体廃棄物の発生量を評価 ■ 高線量物取扱い時の遠隔装置の使用 ■ 放射線遮へいの設置 ■ 堰等の設置による汚染拡大防止措置 ■ 防塵マスク等の防保護具の着用 |
| 2次系設備の解体撤去 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 性能維持施設を誤って解体・切断しないように工事を実施 ■ 火気使用工事における防火対策の実施 ■ 局所送風機設置によるガス化物質の拡散防止対策 ■ 高所作業での転落・落下防止対策 ■ 解体工事時のアスベスト拡散防止対策 ■ 防塵マスク等の防保護具の着用 |

3. (2) 第1段階の経験等を踏まえ、

第2段階以降の解体撤去工事計画に反映した事項 (2 / 2)

第1段階の経験と第2段階以降の廃止措置計画への具体的な反映内容について





【工事目的】

解体工事の作業者の被ばく線量低減及び放射性廃棄物の放射能濃度低減を図るため、系統機器内面に付着した放射性物質を薬品により化学的に除去する。

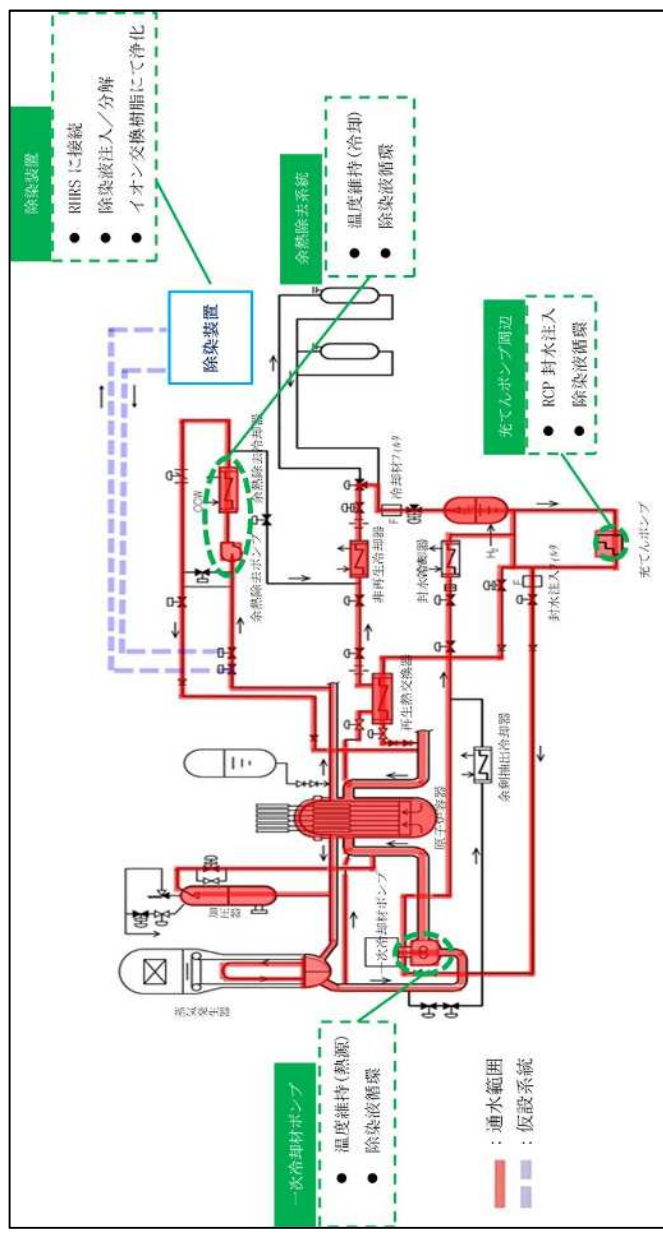
【経験等（実施した安全対策等）】

- **性能維持施設、安全貯蔵範囲を誤って解体・切断しないように工事を実施**
- **放射線遮へいの設置**
特に高線量となる、系統除染で使用する仮設樹脂塔・仮設フィルター等の周辺やサンプル収納作業エリアの周辺には、鉛板を使用した被ばく低減エリアを設置した。
- **堰等の設置による汚染拡大防止措置**
系統除染を行う前に試運転を実施し、機器・配管からの漏えいがないことを確認するとともに、漏えいが発生した場合に備え、除染装置周囲に汚染拡大防止囲いを設け、汚染拡大防止措置を講じた。
- **防塵マスクなどの防護具の着用**
ダストサンダー等による空气中放射性物質濃度のサンプリング測定を行い、工事エリア内の空气中放射性物質濃度を監視し、必要に応じマスク等の適切な防護具を着用した。
- **高線量区域における立ち入り制限措置**
系統除染工事作業中及び樹脂塔移送作業により線量当量率が上昇するため、格納容器全域及び補助建屋の一部を標識等の掲示、ロープ等により区別し、立ち入り禁止措置を行う。

【系統除染結果】

| プラント | 主要材質 | 除染係数※ | |
|------|--------|-------|-----|
| | | 平均値 | 目標値 |
| 1号機 | インコネル | 8.9 | 30 |
| | ステンレス鋼 | 3.2 | |
| 2号機 | インコネル | 1.74 | |
| | ステンレス鋼 | 3.0 | |

※除染係数
(除染前の機器の表面線量率)/(除染後の機器の表面線量率)



【工事概要】

作業員の被ばく低減および合理的な解体工法の策定を目的として、金属およびコンクリートの試料を採取し、放射能測定等によって施設内の汚染状況を正確に把握

【経験等（実施した安全対策等）】

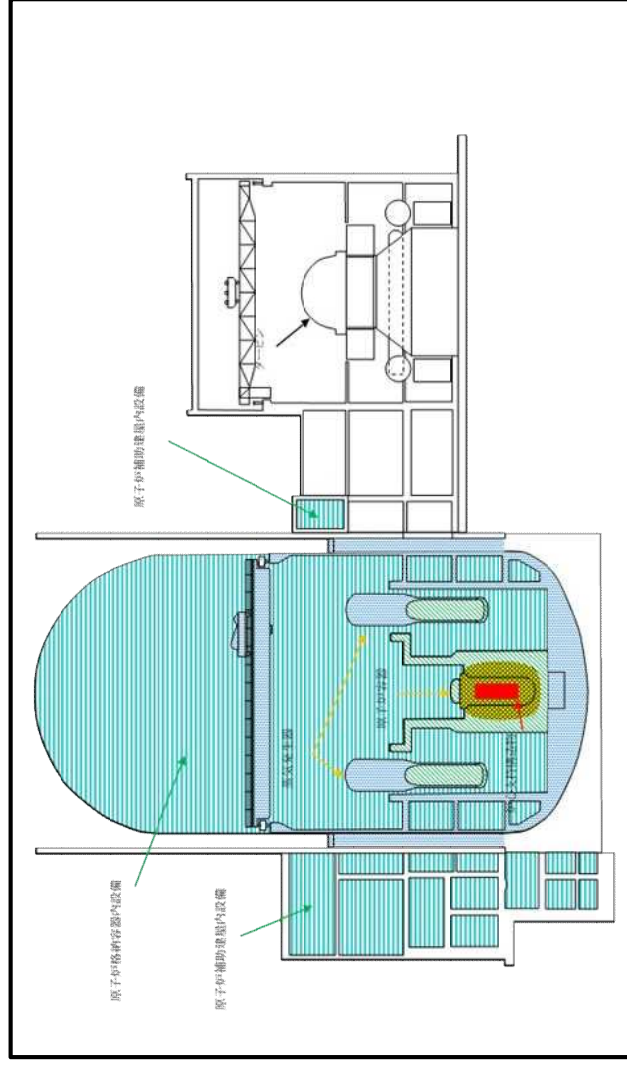
- **高線量物取扱い時の遠隔装置の採用**
原子炉容器、支持構造物からのサンプル採取等は、遠隔装置を用いて行った。
- **放射線遮へいの設置**
- **汚染拡大防止措置**
- **防護保護具の着用**

放射性固体廃棄物の推定発生量

| 放射能レベル区分 | 美浜1号機 | 美浜2号機 |
|-------------------------------|--------|--------|
| 放射性廃棄物の（L1） 放射能レベルの比較的高いもの | 約80 | 約80 |
| 放射性廃棄物の（L2） 放射能レベルの比較的低いもの | 約620 | 約790 |
| 放射性廃棄物の（L3） 放射能レベルの極めて低いもの | 約2,380 | 約2,510 |
| 放射性物質として扱う必要のないもの（CL） | 約6,400 | 約7,500 |

※1：端数を切り上げているため、合計が合わないことがある。

汚染の推定分布図（美浜1号炉）



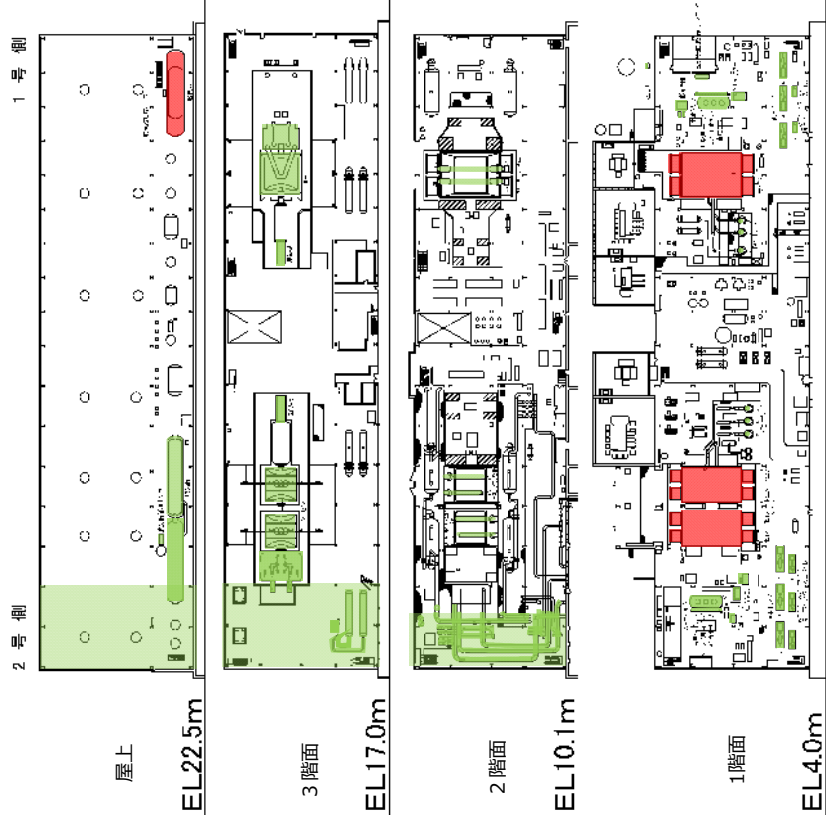
第1段階工事実績 2次系解体工事（継続作業中）

【工事概要】

放射放射性物質による汚染の無いタービン建屋内等に設置された設備の解体撤去を行う。

【経験等（実施した安全対策等）】

- 性能維持施設を誤って解体・切断しないように工事を実施
- 火気使用工事における防火対策の実施
- 工事エリアに火気切断エリアを設け、火の粉飛散、ノロ滴下時の火災防護措置を行う。
- 局所送風機設置によるガス化物質の拡散防止対策
- 必要に応じて局所フィルタおよび局所排風機を設置し、ガス化物質（ヒューム）の放出抑制・拡散防止を実施した。
- 高所作業での転落・落下防止対策



■ : 解体中
■ : 撤去済

| 脱気器、脱気器タンク | | | |
|------------|-----|-----|-----|
| 機器名 | 1号機 | 2号機 | |
| 脱気器 | 1 | 済 | 1 済 |
| 脱気器タンク | 1 | 撤去中 | 2 済 |

| 高圧タービン、低圧タービン、励磁機、高圧給水加熱器 | | | |
|---------------------------|-----|-----|-----|
| 機器名 | 1号機 | 2号機 | |
| 高圧タービン | 1 | 済 | 1 済 |
| 低圧タービン | 1 | 済 | 2 済 |
| 励磁機 | 1 | 済 | 1 済 |
| 高圧給水加熱器 | - | - | 2 済 |

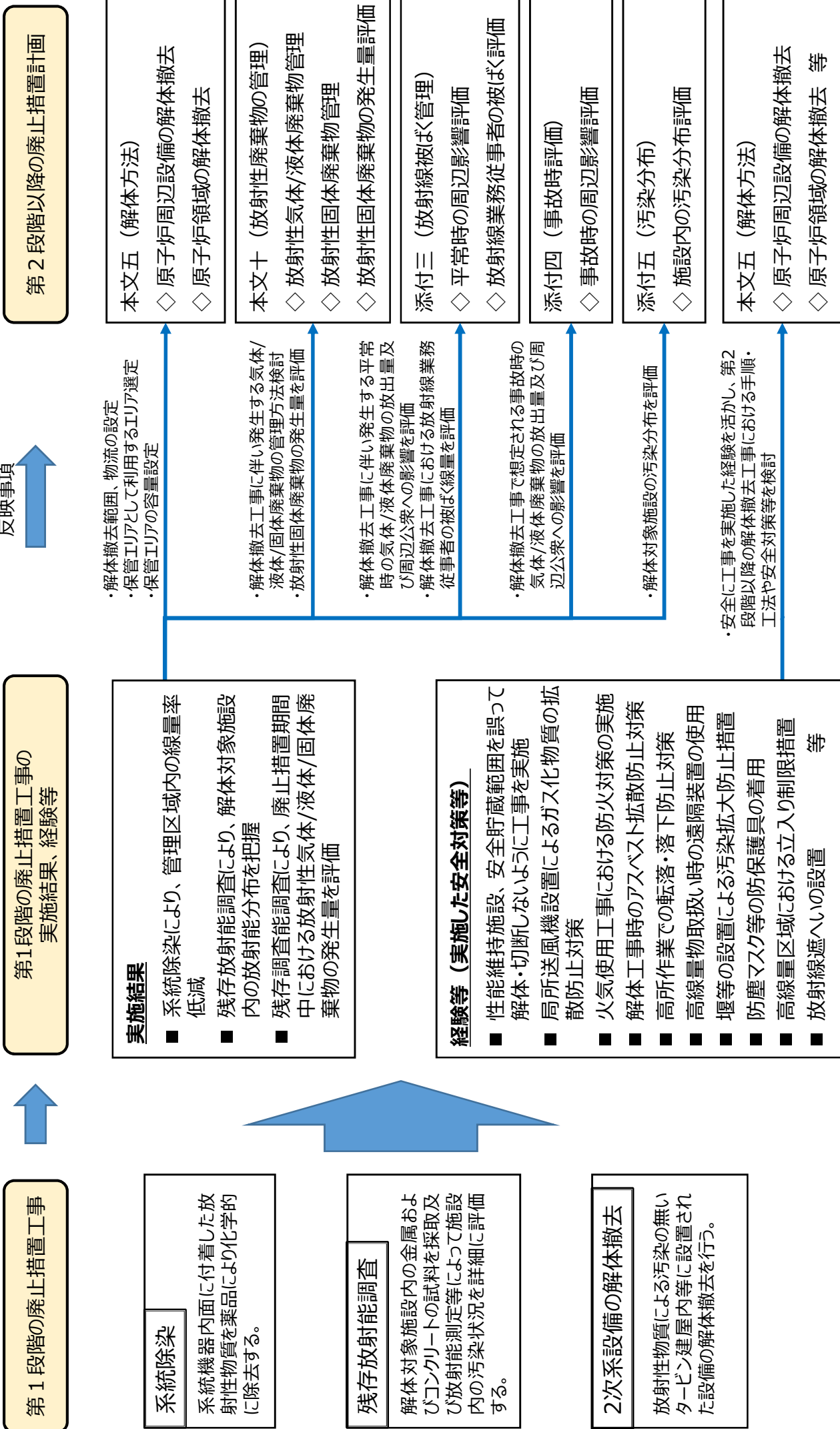
| 低圧給水加熱器 | | | |
|-----------|-----|-----|-----|
| 機器名 | 1号機 | 2号機 | |
| 第1低圧給水加熱器 | 1 | 済 | 2 済 |
| 第2低圧給水加熱器 | 1 | 済 | 2 済 |

| 復水器、給水ポンプ、主油タンクおよび干渉配管・弁 | | | |
|--------------------------|-----|-----|-------|
| 機器名 | 1号機 | 2号機 | |
| 復水器 | 1 | 撤去中 | 2 撤去中 |
| 給水ポンプ・モータ | 3 | 済 | 3 済 |
| 給水ブースタポンプ・モータ | 2 | 済 | 3 済 |
| 復水ポンプ・モータ | 3 | 済 | 3 済 |
| 主油タンク | 1 | 済 | 1 済 |
| 主油クローラ | 2 | 済 | 2 済 |

| | |
|---|---|
| <p>① 解体準備期間 (2016～2021年)</p> <p>主な解体範囲</p> | <p>主な解体機器</p> <p>○2次系設備の解体撤去 2次系の主要な大型機器の解体 (タービン、復水器 等)</p> |
| <p>② 原子炉周辺設備解体撤去期間 (2022～20235年)</p> <p>主な解体範囲</p> | <p>主な解体機器</p> <p>○2次系設備の解体撤去 主要な大型機器の解体 (発電機 等) 2次系機器の解体 (復水器空気抽出ポンプ 等) ○原子炉周辺設備の解体撤去 原子炉補助建屋内の機器解体 (体積制御タンク 等) 格納容器内の機器解体 (格納容器循環空調装置 等)</p> |
| <p>③ 原子炉領域解体撤去期間 (2036～2041年)</p> <p>主な解体範囲</p> | <p>④ 建屋等解体撤去期間 (2042～2045年)</p> <p>主な解体範囲</p> |
| <p>主な解体機器</p> <p>○2次系設備の解体撤去 2次系機器の解体 (海水ポンプ 等)、タービン建屋解体 ○原子炉周辺設備の解体撤去 原子炉補助建屋内の機器解体 (使用済み燃料ピット 等) 格納容器内の機器解体 (加圧器、蒸気発生器 等) ○原子炉領域の解体撤去</p> | <p>主な解体機器</p> <p>○建屋等の解体撤去</p> |

主な変更点（第2段階以降の廃止措置計画の具体化に伴う変更について）

第2段階以降の廃止措置計画への
反映事項

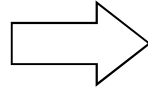


各解体撤去工事の解体手順及び工法の選定の考え方について

| | | | | |
|------------------------|---|---|--|--|
| | <p>準備期間 (第1段階) (2016～2021年)</p> | <p>原子炉周辺設備解体撤去期間 (第2段階) (2022～2035年)</p> | <p>原子炉領域解体撤去期間 (第3段階) (2036～2041年)</p> | <p>建屋等解体撤去期間 (第4段階) (2042～2045年)</p> |
| <p>全体工程</p> | <p>系統除染 残存放射能調査</p> | <p>核燃料物質の搬出 2次系設備の解体撤去 原子炉周辺設備の解体撤去</p> | <p>原子炉領域の解体撤去</p> | <p>建屋等の解体撤去</p> |
| <p>a. 2次系設備の解体撤去</p> | <p>大型機器解体 2次系の主要な大型機器の解体 (例) ・タービン ・復水器 ・脱気器 等</p> | <p>大型機器解体 第1段階に引き続き、 主要な大型機器の解体 (例) ・発電機 ・湿分分離加熱器 2次系機器の解体 (例) その他の小型機器等</p> <p>その他機器解体</p> | <p>タービン建屋解体 機器も併せて解体</p> <p>第2段階に引き続き 2次系機器の解体</p> | |
| <p>b. 原子炉周辺設備の解体撤去</p> | <p>① 原子炉補助建屋 保管エリア予定場所等の機器解体 (例) ・内部スレイブコンク ・余熱除去クーラ室 等</p> | <p>② 原子炉補助建屋 保管エリア確保後、保管エリア予定場所以外の機器解体 (例) ・体積制御タンク室 ・非再生クーラ室 等</p> | <p>⑤ 原子炉補助建屋 使用済み燃料ピットの解体 核燃料物質の搬出後、使用済み燃料ピットを解体する。</p> <p>⑥ 原子炉補助建屋の機器解体 第2段階に引き続き、 原子炉補助建屋内機器の解体</p> | |
| <p>c. 原子炉領域の解体撤去</p> | <p>③ 格納容器 保管エリア予定場所の機器解体 保管エリア予定場所以外の機器解体 (例) ・格納容器循環空気装置</p> | <p>④ 格納容器の機器解体 保管エリア確保後、保管エリア予定場所以外の機器解体 (例) ・加圧器選りタンク 等</p> | <p>⑦ 格納容器 安全貯蔵期間の機器解体 安全貯蔵後、解体する。 (例) ・蒸気発生器 ・加圧器 等</p> <p>⑧ 格納容器の機器解体 第2段階に引き続き、格納容器内機器の解体</p> | |
| <p>d. 建屋等の解体撤去</p> | | <p>⑨ 支持構造物 ⑩ 原子炉容器 ⑪ 一次遮断壁</p> <p>支持構造物、原子炉容器、一時遮断壁の順に解体する。</p> | <p>格納容器解体 原子炉補助建屋解体</p> | <p>管理区域解除後、建屋解体を実施する。</p> |

水温が55℃を超えるような状況で推移することを想定した際の、**設備への影響**について以下の通り整理。

水温 ~55℃



換気空調停止等による水温上昇

水温 ~65℃

表 SFP水を通水する設備

| 設備 | 最高使用温度 |
|--------------|--------|
| 使用済燃料ピット | 65℃ |
| 使用済燃料ピットポンプ | 95℃ |
| 使用済燃料ピット冷却装置 | 95℃ |
| 燃料ピット脱塩塔 | 95℃ |
| 脱塩塔樹脂 | 60℃ |

- SFP水を通水する設備の最高使用温度は、上表のとおりであり、脱塩塔樹脂を除き、水温が試験時より上昇しても影響はない。
- 脱塩塔樹脂については60℃以下の使用制限があるが、脱塩塔樹脂によるSFP水の浄化は年1回程度の実施頻度のものであり、非常時には実施不要なものであるため、水温が60℃以上となる非常時に実施はしない。

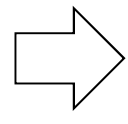
湿度

- 湿度が高く、建屋壁面などで冷却され結露水が発生した場合は、結露水は床ドレンを通じて廃液ホールドアップタンクに流入する。
- 湿度が著しく上昇する状況としては、長期停電により換気空調が停止するケースが想定されるが、その場合は停電の早期復旧を実施し、機器に悪影響を及ぼさないようにする。

水温が55℃を超えるような状況で推移することで想定した際の、**作業への影響**について以下の通り整理。

水温 ~55℃ (試験時のSFP周辺の室温 ~36℃)

- ・熱中症などになりやすい作業環境では、右のような対策を講じ、労働災害発生の防止に努める。



換気空調停止等による水温上昇

水温 ~65℃

- ・水温が55℃以上となるケースでは、さらに熱中症などになりやすい作業環境になるため、同対策を講じ、労働災害発生の防止に努めるとともに、作業困難と判断した場合は作業を中止する。

前面

前面

クールベスト

スポットクーラー

[対策]

- ・作業者にクールベストの着用
- ・スポットクーラーにより室温を下げる

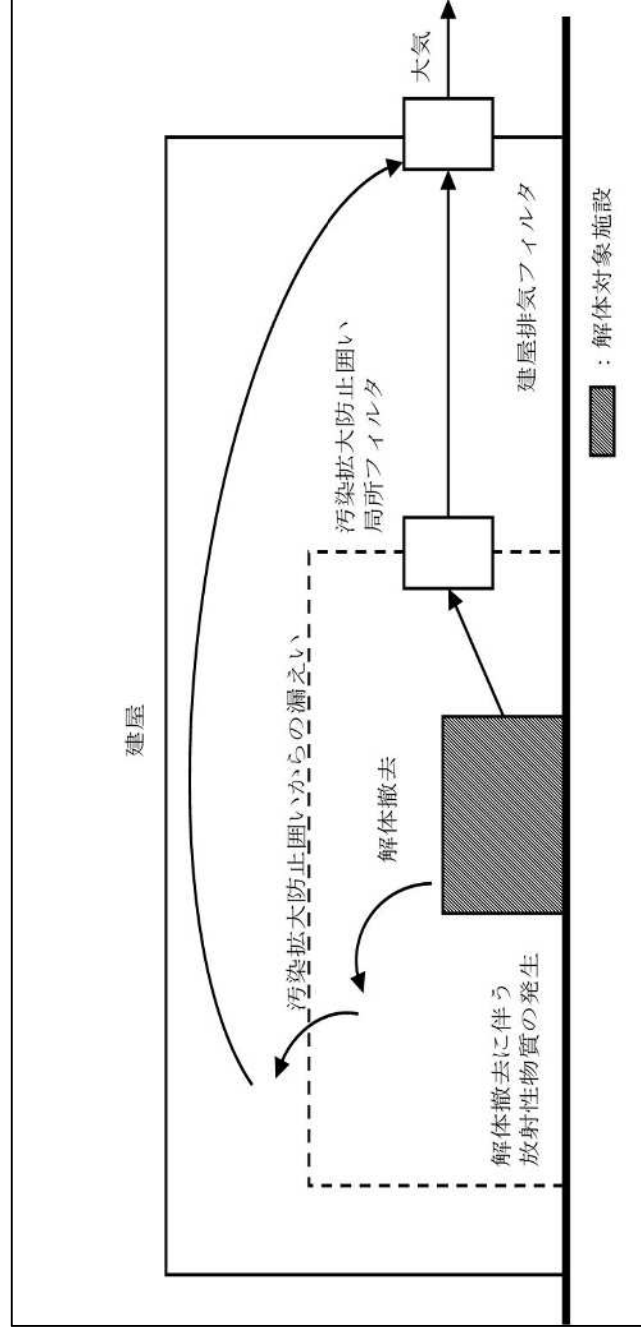
解体撤去物の解体時に発生する放射性気体廃棄物の放出量の計算においては、解体工法によって変わる飛散率や欠損割合等を考慮している。

本資料では、評価している全ての解体工法について、代表的な機器を例として放出量計算の過程を示す。

＜気体廃棄物の放出量計算過程の概要＞

- 解体対象物の残存放射能調査で評価したインベントリに、各解体工法によって設定した飛散率、欠損割合を乗じる。
- 汚染拡大防止囲いを設置する解体撤去物（原子炉容器及び支持構造物）については、汚染拡大防止囲いからの漏えい率及び汚染拡大防止囲い局所フィルタの捕集効率を更に乗じる。
- これらに建屋排気フィルタの捕集効率を乗じ、放出量を評価する。

解体撤去に伴い発生する放射性気体廃棄物の大気への移行フロー



放射性気体廃棄物の放出量の計算過程 (その1)

コメント回答No.13-1-2R1

2

| 1号炉 | 放射能レベル別区分 | 汚染の種類 | 核種の例※1 | 放射能濃度 (Bq/t) | 重量 (t) | インベントリ (Bq) | 解体工法 | 飛散率 (%) | 欠損割合 (%) | 汚染拡大防止囲いからの漏えい率 | 汚染拡大防止囲い局所フィルタの捕集効率 | 建屋排気フィルタの捕集効率 | 放出量 (Bq) | |
|--------------------------|-----------|------------|--------|----------------------|-----------|---|-----------------|--------------------|-------------|--------------------|---------------------|---------------|---------------------|----------------------|
| | | | | | | [A] | | [B] | [C] | [D] | [E] | [F] | | |
| | | | | | | $A \times B / 100 \times C / 100 \times \{ D + (1 - D) \times (1 - E) \} \times (1 - F) = \text{放出量}$ | | | | | | | | |
| 主な設備 支持構造物 (原子炉領域) | L1~L3 | 二次的 放射化 | Co-60 | 1.1×10 ⁸ | 102.5 | 1.2×10 ¹⁰ | 水中 機械的 切断 | 30 | 15 | 5×10 ⁻³ | 0.99 | 0.99 | 7.8×10 ⁴ | |
| | | | | 2.6×10 ¹⁴ | | 2.7×10 ¹⁶ | | 2×10 ⁻⁵ | | | | | | 1.2×10 ⁵ |
| 充てんポンプ (原子炉周辺設備) | L3 | 二次的 | Co-60 | 1.2×10 ⁷ | 11.1 | 1.3×10 ⁸ | 気中 機械的 切断 | 30 | 7.5 | 1 | -※2 | 0.99 | 3.0×10 ⁴ | |
| | | | | 2.4×10 ⁸ | | 1.4×10 ¹⁰ | | 30 | | | | | | 7.5 |
| 一次冷却材 配管 (原子炉周辺設備) | L2 | 放射化 | Co-60 | 3.6×10 ⁹ | 61.0 | 2.2×10 ¹¹ | | 2×10 ⁻² | 7.5 | 1 | -※2 | 0.99 | 3.3×10 ⁴ | |
| | | | | 3.7×10 ⁴ | | 8.8×10 ⁶ | | 70 (ガス状) | | | | | | 4.6×10 ⁵ |
| 原子炉容器 (原子炉領域) | L2~L3 | 二次的 | C-14 | 5.1×10 ⁵ | 242.0 | 1.2×10 ⁸ | 気中 熱的 切断 | 70 (ガス状) | 7.5 | 5×10 ⁻³ | 0.99 | 0.99 | 3.0×10 ⁴ | |
| | | | | 1.6×10 ⁷ | | 3.8×10 ⁹ | | 70 | | | | | | 6.5×10 ⁶ |
| | | | | 3.3×10 ¹⁰ | | 7.9×10 ¹² | | 11 (ガス状) | | | | | | 3.0×10 ⁴ |
| | | | | 6.6×10 ⁸ | | 1.6×10 ¹¹ | | 11 | | | | | | 6.5×10 ¹⁰ |
| | | | | 3.6×10 ¹¹ | | 8.7×10 ¹³ | | 11 | | | | | | 1.3×10 ⁹ |
| 使用済制御棒 (原子炉周辺設備) | L1 | 放射化 | Co-60 | 5.3×10 ¹³ | 3.1 | 1.6×10 ¹⁴ | 水中 機械的 切断 | 2×10 ⁻⁵ | 7.5 | 1 | -※2 | 0.99 | 2.4×10 ⁴ | |

※1：全55核種について計算しているが、代表核種について記載

※2：汚染拡大防止囲いの設置を考慮していないため、漏えい率は「1」とし、局所フィルタの捕集効率を「-」としている。

| 1号炉 | 放射能レベル別区分 | 汚染の種類 | 核種の例※1 | 放射能濃度 (Bq/t) | 重量 (t) | インベントリ (Bq) | 解体 工法 | 飛散率 (%) | 欠損割合 (%) | 汚染拡大 防止囲い からの 漏えい率 | 汚染拡大 防止囲い局 所フィルタの 捕集効率 | 建屋排気 フィルタの 捕集効率 | 放出量 (Bq) |
|-------------------------------|-----------|-------|--------|----------------------|-----------|--|-----------------|--------------|-------------|-----------------------------|---------------------------------|-----------------------|----------------------|
| | | | | | | [A] | | [B] | [C] | [D] | [E] | [F] | |
| - | - | - | - | - | - | $A \times B/100 \times C/100 \times \{D + (1-D) \times (1-E)\} \times (1-F) =$ 放出量 | | | | | | | |
| 一次遮蔽壁 (原子炉領域及び 原子炉周辺設備) | L2~L3 | 放射化 | H-3 | 1.8×10^{10} | 1,144 | 2.0×10^{13} | 気中 機械的 切断 | 6.8 (ガス状) | 15 | 1 | - | 0 | 2.1×10^{11} |
| | | | Co-60 | 3.5×10^8 | | 0.07 | | 0.99 | | | | | 2.1×10^7 |
| キャビティ壁 (原子炉周辺設備) | L3~CL | 放射化 | Co-60 | 2.5×10^4 | 1,006 | 2.5×10^7 | 機械的 はつり | 20 | 100 | 1 | - | 0.99 | 5.1×10^4 |

※1：全55核種について計算しているが、代表核種について記載

※2：汚染拡大防止囲いの設置を考慮していないため、漏えい率は「1」とし、局所フィルタの捕集効率を「-」としている。

放射性液体廃棄物の放出量の計算においても、放射性気体廃棄物と同様に評価している全ての解体工法について、代表的な機器を例として放出量計算の過程を示す。

＜液体廃棄物の放出量計算過程の概要＞

- ・解体対象物のインベントリに、各解体工法によって設定した液中移行率、欠損割合を乗じる。
- ・トリチウム以外の核種については、液体廃棄物処理設備による除去を見込んだ除去係数を乗じて放出量を評価する。

| 1号炉 | | | | | | | | | | | |
|---------------------|-----------|-------|--------|----------------------|-----------|----------------------|-----------------|-------------------|----------------------|-------------------------|-------------------|
| 主な設備 | 放射能レベル別区分 | 汚染の種類 | 核種の例※1 | 放射能濃度 (Bq/t) | 重量 (t) | インベントリ (Bq) | 解体工法 | 液中移行率 (%) | 欠損割合 (%) | 放射性液体廃棄物処理時の除染係数 [I] | 放出量 (Bq) |
| | | | | | | | | | | | |
| | - | - | - | - | - | | | | | | |
| 支持構造物 (原子炉領域) | L1~L3 | 二次的 | H-3 | 2.6×10^5 | 102.5 | 2.7×10^7 | 水中 機械的 切断 | 100 (水) | 15 | 1 | 4.1×10^6 |
| | | | Co-60 | 1.1×10^8 | | 1.2×10^{10} | | 100 (水) | | | 1.7×10^4 |
| | | 放射化 | H-3 | 2.0×10^{12} | | 2.1×10^{14} | 0.5 (水) | 1 | 1.5×10^{11} | | |
| | | | Co-60 | 2.6×10^{14} | | 2.7×10^{16} | 0.5 | 2.0×10^8 | | | |
| 使用済制御棒 (原子炉周辺設備) | L1 | 放射化 | H-3 | 1.4×10^{12} | 3.1 | 4.4×10^{12} | 水中 機械的 切断 | 0.5 (水) | 7.5 | 1 | 1.6×10^9 |
| | | | Co-60 | 5.3×10^{13} | | 1.6×10^{14} | | 0.5 | | | 6.1×10^5 |

$$A \times G/100 \times H/100 \times 1/I = \text{放出量}$$

※：全55核種について計算しているが、代表核種について記載

添付書類三 平常時の周辺公衆の線量評価における放出量評価対象設備について

添付三の放出量評価の対象となる各設備の放射能濃度（放射化汚染濃度及び二次的な汚染濃度）について、1号炉を代表として別紙に示す。

- 残存放射能調査の結果と同様に、2022年4月1日現在の放射能濃度
- 放出量評価は55核種について実施しているが、代表的にCo-60の放射能濃度を表示
- 表示している解体後除染前レベル区分（CL、L3等）については、放出量評価用の値による区分であるため、解体後「除染前」の値による区分を表示しており、一部の機器（タンク等の容器形状）に解体後「除染後」の値を用いて区分している「本文十 第10-3表 廃止措置期間全体にわたり発生する放射性固体廃棄物の推定発生量」での区分と一部異なる。

以上

| EQUIP_ID | 解体撤去対象 (解体時期) | 機器名称 | 重量 (t) | (参考) 解体後 除染前 レベル 区分 | 解体対象の放射能濃度 (55核種すべての放射能濃度を評価している がCo-60を代表として記載) | |
|----------|------------------|----------------------|-----------|---------------------------------|--|--------------------|
| | | | | | 放射化汚染濃度 (Bq/t) | 二次的な汚染濃度 (Bq/t) |
| 36 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一次冷却材ポンプポンプ部 | 89.7 | L2 | 1.75E+06 | 2.12E+08 |
| 37 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一次冷却材ポンプモータ部 | 49.9 | L3 | 1.68E+05 | 0.00E+00 |
| 38 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 蒸気発生器水室高温 | 60.3 | L3 | 4.91E+04 | 2.34E+07 |
| 39 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 蒸気発生器水室低温 | 60.3 | L2 | 4.91E+04 | 1.21E+08 |
| 40 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 蒸気発生器U字管 | 93.0 | L3 | 1.25E+04 | 5.93E+07 |
| 41 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 蒸気発生器2次側 | 306.4 | CL | 8.80E+03 | 0.00E+00 |
| 42 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一次冷却材管(H/L) | 16.0 | L2 | 3.34E+09 | 7.25E+07 |
| 43 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一次冷却材管(XO/LC/L) | 45.0 | L2 | 3.71E+09 | 2.95E+08 |
| 44 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一次冷却材管サホート(H/L) | 0.70 | L2 | 3.34E+09 | 0.00E+00 |
| 45 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一次冷却材管サホート(XO/L) | 14.0 | L3 | 5.91E+05 | 0.00E+00 |
| 46 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一次冷却材管サホート(C/L) | 3.3 | L2 | 3.71E+09 | 0.00E+00 |
| 47 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 加圧器 | 53.1 | L3 | 0.00E+00 | 1.76E+07 |
| 48 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 冷却材脱塩塔 | 0.98 | L3 | 0.00E+00 | 6.02E+07 |
| 49 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 冷却材カチオン塔 | 0.25 | L2 | 0.00E+00 | 8.29E+07 |
| 50 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 脱ホウ素塔 | 0.98 | L3 | 0.00E+00 | 7.15E+07 |
| 51 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ホールドアップタンクカチオン塔 | 1.0 | L3 | 0.00E+00 | 2.48E+07 |
| 52 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 蒸留液脱塩塔 | 0.52 | L3 | 0.00E+00 | 6.21E+06 |
| 53 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 燃料ビット脱塩塔 | 0.78 | L3 | 0.00E+00 | 6.53E+06 |
| 54 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 小工事廃液蒸留水脱塩塔 | 1.0 | L3 | 0.00E+00 | 1.04E+07 |
| 55 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ホールドアップタンクポンプ | 0.26 | L3 | 0.00E+00 | 1.13E+07 |
| 56 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ホールドアップタンク循環ポンプ | 0.18 | L3 | 0.00E+00 | 8.39E+06 |
| 57 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ホールドアップタンク循環ポンプモータ | 0.10 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 58 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | モニタタンクポンプ | 0.16 | L3 | 0.00E+00 | 2.16E+06 |
| 59 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ホウ酸濃縮液ポンプ | 0.24 | L3 | 0.00E+00 | 2.77E+06 |
| 60 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ホウ酸ポンプ | 0.42 | L3 | 0.00E+00 | 1.19E+06 |
| 61 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 脱ガス及ホウ酸回収装置ホウ酸蒸留液ポンプ | 0.09 | L3 | 0.00E+00 | 5.21E+06 |
| 62 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 脱ガス及ホウ酸回収装置ホウ酸濃縮液ポンプ | 0.14 | L3 | 0.00E+00 | 2.02E+07 |
| 63 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | スキマポンプ | 0.28 | L3 | 0.00E+00 | 6.24E+05 |
| 64 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 燃料取替用水ポンプ | 0.16 | L3 | 0.00E+00 | 8.28E+06 |
| 65 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | サンパAポンプ | 0.08 | L3 | 0.00E+00 | 8.43E+06 |
| 66 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | サンパBポンプ | 0.08 | L3 | 0.00E+00 | 8.43E+06 |
| 67 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 冷却材ドレンポンプ | 0.39 | L3 | 0.00E+00 | 2.28E+07 |
| 68 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 洗浄排水ポンプ | 0.07 | L3 | 0.00E+00 | 2.47E+06 |
| 69 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 洗浄排水ポンプモータ | 0.02 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 70 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 廃液給水ポンプ | 0.12 | L2 | 0.00E+00 | 1.22E+08 |
| 71 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 廃液給水ポンプモータ | 0.06 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 72 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | サンパタンクポンプ | 0.83 | L3 | 0.00E+00 | 2.08E+06 |
| 73 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | サンパタンクポンプモータ | 0.83 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 74 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 湧水ポンプ | 1.6 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 75 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 充てんポンプ | 11.1 | L3 | 0.00E+00 | 1.19E+07 |
| 76 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 充てんポンプモータ | 18.8 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 77 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 余熱除去ポンプ | 3.0 | L3 | 0.00E+00 | 1.27E+07 |
| 78 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 余熱除去ポンプモータ | 2.1 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 79 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 1次系冷却水ポンプ | 1.2 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 80 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 燃料ビットポンプ | 0.56 | L3 | 0.00E+00 | 1.66E+06 |
| 81 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 高圧注入ポンプ | 10.2 | L3 | 0.00E+00 | 3.99E+06 |
| 82 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 格納容器スプレポンプ | 1.1 | L3 | 0.00E+00 | 1.58E+06 |
| 83 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ドレン回収ポンプ | 1.1 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 84 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一次系純水ポンプ | 0.74 | L3 | 0.00E+00 | 4.26E+05 |
| 85 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 格納容器冷却水ポンプ | 1.6 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 86 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 薬品ドレンポンプ | 0.09 | L3 | 0.00E+00 | 6.43E+06 |
| 87 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 脱ガスポンプ | 0.23 | L3 | 0.00E+00 | 1.27E+07 |
| 88 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ゆう水モニタサンプリングポンプ | 0.14 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 89 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 代替再循環ポンプ | 0.66 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 90 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | RCP電動機油回収ポンプ | 0.10 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 91 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 加圧器逃がしタンク | 4.6 | L3 | 0.00E+00 | 4.48E+06 |
| 92 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 体積制御タンク | 1.4 | L2 | 0.00E+00 | 1.47E+08 |
| 93 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一次系薬品タンク | 0.02 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 94 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 樹脂タンク | 0.40 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 95 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | モニタタンク | 5.4 | L3 | 0.00E+00 | 2.27E+06 |
| 96 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ホールドアップタンク | 29.5 | L3 | 0.00E+00 | 5.16E+07 |
| 97 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ホウ酸濃縮液タンク | 0.79 | L3 | 0.00E+00 | 6.43E+06 |
| 98 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ホウ酸タンク | 3.3 | L3 | 0.00E+00 | 1.71E+07 |
| 99 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ホウ酸補給タンク | 1.7 | L3 | 0.00E+00 | 2.48E+06 |
| 100 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 脱ガス及ホウ酸回収装置ホウ酸脱ガス塔 | 1.5 | L3 | 0.00E+00 | 1.27E+07 |
| 101 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 脱ガス及ホウ酸回収装置ホウ酸蒸発器 | 4.5 | L3 | 0.00E+00 | 1.57E+07 |

| EQUIP_ID | 解体撤去対象 (解体時期) | 機器名称 | 重量 (t) | (参考) 解体後 除染前 レベル 区分 | 解体対象の放射能濃度 (55核種すべての放射能濃度を評価しているがCo-60を代表として記載) | |
|----------|------------------|-------------------------|-----------|---------------------------------|--|--------------------|
| | | | | | 放射化汚染濃度 (Bq/t) | 二次的な汚染濃度 (Bq/t) |
| 102 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 脱ガス及ホウ酸回収装置ホウ酸除染塔 | 1.0 | L3 | 0.00E+00 | 4.25E+07 |
| 103 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 1次系冷却水タンク | 1.7 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 104 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ホウ酸注入タンク | 7.0 | L3 | 0.00E+00 | 3.35E+07 |
| 105 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | アキュムレータ | 58.2 | L3 | 0.00E+00 | 1.25E+06 |
| 106 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 燃料取替用水タンク | 76.0 | L3 | 0.00E+00 | 3.62E+06 |
| 107 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 冷却材ドレンタンク | 0.91 | L2 | 0.00E+00 | 3.82E+08 |
| 108 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 洗浄排水タンク | 1.3 | L3 | 0.00E+00 | 6.90E+06 |
| 109 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 廃液ホールドアップタンク | 8.8 | L2 | 0.00E+00 | 4.08E+08 |
| 110 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | サンブタンク | 1.6 | L3 | 0.00E+00 | 2.47E+07 |
| 111 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 廃樹脂タンク | 2.3 | L3 | 0.00E+00 | 1.65E+08 |
| 112 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ガス減衰タンク | 14.3 | L3 | 0.00E+00 | 5.74E+05 |
| 113 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一次系純水タンク | 21.0 | L3 | 0.00E+00 | 3.62E+06 |
| 114 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 格納容器冷却水タンク | 1.6 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 115 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 薬品ドレンタンク | 0.77 | L3 | 0.00E+00 | 4.39E+06 |
| 116 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | RCP電動機油回収タンク | 1.1 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 117 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 抽出水非再生クーラ | 3.2 | L3 | 0.00E+00 | 5.83E+07 |
| 118 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 封水クーラ | 0.76 | L3 | 0.00E+00 | 2.57E+07 |
| 119 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 抽出水再生クーラ | 4.0 | L2 | 0.00E+00 | 5.45E+09 |
| 120 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 余剰抽出水クーラ | 1.1 | L3 | 0.00E+00 | 2.68E+06 |
| 121 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 脱ガス及ホウ酸回収装置ホウ酸予熱器 | 0.30 | L3 | 0.00E+00 | 5.59E+05 |
| 122 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 脱ガス及ホウ酸回収装置ホウ酸ベントコンデンサ | 0.20 | L3 | 0.00E+00 | 9.63E+05 |
| 123 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 脱ガス及ホウ酸回収装置ホウ酸ホウ酸コンデンサ | 1.0 | L3 | 0.00E+00 | 3.21E+06 |
| 124 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 脱ガス及ホウ酸回収装置ホウ酸蒸留液クーラ | 0.40 | L3 | 0.00E+00 | 4.82E+06 |
| 125 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 脱ガスホウ酸回収装置ホウ酸脱ガス装置 | 2.3 | L3 | 0.00E+00 | 1.21E+06 |
| 126 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 余熱除去クーラ | 13.6 | L2 | 0.00E+00 | 1.13E+08 |
| 127 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 1次系冷却水クーラ | 27.4 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 128 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 燃料ピットクーラ | 10.4 | L3 | 0.00E+00 | 3.42E+07 |
| 129 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 燃料取替用水タンクヒータ | 0.29 | L2 | 0.00E+00 | 8.65E+07 |
| 130 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 格納容器冷却水クーラ | 36.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 131 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 保温材 RCS | 13.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 132 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 保温材 CVCS | 0.82 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 133 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 保温材 CVCS | 1.8 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 134 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 保温材 RHRS | 1.1 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 135 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 保温材 RHRS | 2.2 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 136 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 保温材 CCWS | 2.9 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 137 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 保温材 SIS | 0.64 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 138 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 保温材 SIS | 0.22 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 139 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 保温材 RWS | 0.10 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 140 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 保温材 SS | 0.20 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 141 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 保温材 WDS | 0.64 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 142 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 保温材 SGBDS | 0.04 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 143 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 保温材 SGBDS | 0.25 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 144 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 保温材 CWS | 0.94 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 145 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 保温材 MSS | 2.4 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 146 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 保温材 FWS | 1.1 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 147 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 保温材 FWS | 0.70 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 148 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 6A 配管(原子炉冷却系統) | 0.04 | L2 | 0.00E+00 | 3.16E+09 |
| 149 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 8A 配管(原子炉冷却系統) | 0.03 | L2 | 0.00E+00 | 2.45E+09 |
| 150 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 10A 配管(原子炉冷却系統) | 0.45 | L2 | 0.00E+00 | 2.59E+09 |
| 151 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 15A 配管(原子炉冷却系統) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 2.01E+09 |
| 152 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(原子炉冷却系統) Sch40 | 0.03 | L2 | 0.00E+00 | 2.05E+09 |
| 153 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(原子炉冷却系統) Sch160 | 0.07 | L2 | 0.00E+00 | 9.05E+08 |
| 154 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(原子炉冷却系統) | 0.14 | L2 | 0.00E+00 | 1.74E+09 |
| 155 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 32A 配管(原子炉冷却系統) | 0.04 | L2 | 0.00E+00 | 1.68E+09 |
| 156 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 40A 配管(原子炉冷却系統) | 0.03 | L2 | 0.00E+00 | 1.65E+09 |
| 157 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(原子炉冷却系統) | 0.22 | L2 | 0.00E+00 | 1.59E+09 |
| 158 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 65A 配管(原子炉冷却系統) | 0.34 | L2 | 0.00E+00 | 1.19E+09 |
| 159 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(原子炉冷却系統) Sch40 | 0.07 | L2 | 0.00E+00 | 1.13E+09 |
| 160 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(原子炉冷却系統) Sch160 | 1.5 | L2 | 0.00E+00 | 5.14E+08 |
| 161 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 100A 配管(原子炉冷却系統) Sch120 | 0.11 | L2 | 0.00E+00 | 5.36E+08 |
| 162 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 150A 配管(原子炉冷却系統) Sch40 | 0.49 | L2 | 0.00E+00 | 8.95E+08 |
| 163 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 150A 配管(原子炉冷却系統) Sch120 | 0.22 | L2 | 0.00E+00 | 4.21E+08 |
| 164 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 200A 配管(原子炉冷却系統) Sch40 | 0.48 | L2 | 0.00E+00 | 7.80E+08 |
| 165 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 200A 配管(原子炉冷却系統) Sch160 | 1.4 | L2 | 0.00E+00 | 2.55E+08 |
| 166 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 700A 配管(原子炉冷却系統) | 14.7 | L2 | 0.00E+00 | 3.16E+08 |
| 701 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 15A 配管(原子炉冷却系統) | 0.20 | L2 | 0.00E+00 | 2.02E+09 |

| EQUIP_ID | 解体撤去対象 (解体時期) | 機器名称 | 重量 (t) | (参考) 解体後 除染前 レベル 区分 | 解体対象の放射能濃度 (55核種すべての放射能濃度を評価している がCo-60を代表として記載) | |
|----------|------------------|---------------------------|-----------|---------------------------------|--|--------------------|
| | | | | | 放射化汚染濃度 (Bq/t) | 二次的な汚染濃度 (Bq/t) |
| 702 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(原子炉冷却系統) | 0.06 | L2 | 0.00E+00 | 1.74E+09 |
| 167 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(化学体積制御系統①) Sch40 | 0.08 | L2 | 0.00E+00 | 9.34E+08 |
| 168 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(化学体積制御系統①) Sch160 | 0.03 | L2 | 0.00E+00 | 4.19E+08 |
| 169 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(化学体積制御系統①) | 0.02 | L2 | 0.00E+00 | 8.05E+08 |
| 170 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(化学体積制御系統①) Sch40 | 0.20 | L2 | 0.00E+00 | 7.36E+08 |
| 171 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(化学体積制御系統①) Sch160 | 1.7 | L2 | 0.00E+00 | 2.95E+08 |
| 172 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(化学体積制御系統①) | 0.31 | L2 | 0.00E+00 | 5.21E+08 |
| 173 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 150A 配管(化学体積制御系統①) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 4.14E+08 |
| 174 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(化学体積制御系統②) | 0.08 | L2 | 0.00E+00 | 3.05E+08 |
| 175 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(化学体積制御系統②) Sch40 | 0.12 | L2 | 0.00E+00 | 2.40E+08 |
| 176 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(化学体積制御系統②) Sch160 | 0.93 | L2 | 0.00E+00 | 9.64E+07 |
| 177 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 8A 配管(化学体積制御系統②) | 0.02 | L2 | 0.00E+00 | 3.71E+08 |
| 178 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 15A 配管(化学体積制御系統②) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 3.05E+08 |
| 179 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(化学体積制御系統②) | 0.03 | L2 | 0.00E+00 | 2.63E+08 |
| 180 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(化学体積制御系統②) Sch40 | 0.12 | L2 | 0.00E+00 | 2.40E+08 |
| 181 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(化学体積制御系統②) Sch160 | 0.04 | L2 | 0.00E+00 | 9.64E+07 |
| 182 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 6A 配管(化学体積制御系統③) | 0.02 | L2 | 0.00E+00 | 2.27E+08 |
| 183 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 8A 配管(化学体積制御系統③) | 0.02 | L2 | 0.00E+00 | 1.74E+08 |
| 184 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 10A 配管(化学体積制御系統③) | 0.03 | L2 | 0.00E+00 | 1.75E+08 |
| 185 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 15A 配管(化学体積制御系統③) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 1.42E+08 |
| 186 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(化学体積制御系統③) | 0.11 | L2 | 0.00E+00 | 1.45E+08 |
| 187 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(化学体積制御系統③) | 0.27 | L2 | 0.00E+00 | 1.24E+08 |
| 188 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 32A 配管(化学体積制御系統③) | 0.02 | L2 | 0.00E+00 | 1.20E+08 |
| 189 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(化学体積制御系統③) Sch40 | 1.6 | L2 | 0.00E+00 | 1.13E+08 |
| 191 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(化学体積制御系統③) Sch160 | 0.11 | L3 | 0.00E+00 | 4.55E+07 |
| 192 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(化学体積制御系統③) Sch40 | 1.5 | L2 | 0.00E+00 | 8.03E+07 |
| 193 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(化学体積制御系統③) Sch160 | 0.11 | L3 | 0.00E+00 | 3.66E+07 |
| 194 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 100A 配管(化学体積制御系統③) | 0.60 | L3 | 0.00E+00 | 7.47E+07 |
| 195 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 10A 配管(化学体積制御系統④) SUS | 0.23 | L3 | 0.00E+00 | 4.99E+07 |
| 196 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 10A 配管(化学体積制御系統④) B | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 1.00E+08 |
| 197 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 15A 配管(化学体積制御系統④) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 4.12E+07 |
| 198 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(化学体積制御系統④) Sch40 | 0.07 | L3 | 0.00E+00 | 4.12E+07 |
| 199 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(化学体積制御系統④) Sch160 | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 1.84E+07 |
| 200 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(化学体積制御系統④) Sch40 | 0.04 | L3 | 0.00E+00 | 3.24E+07 |
| 201 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(化学体積制御系統④) Sch160 | 0.87 | L3 | 0.00E+00 | 1.30E+07 |
| 202 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(化学体積制御系統④) | 0.24 | L3 | 0.00E+00 | 2.29E+07 |
| 203 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 8A 配管(化学体積制御系統④) | 0.04 | L3 | 0.00E+00 | 4.99E+07 |
| 204 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 10A 配管(化学体積制御系統④) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 5.02E+07 |
| 205 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 15A 配管(化学体積制御系統④) | 0.02 | L3 | 0.00E+00 | 4.12E+07 |
| 206 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(化学体積制御系統④) Sch40 | 0.10 | L3 | 0.00E+00 | 4.12E+07 |
| 207 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(化学体積制御系統④) Sch160 | 0.02 | L3 | 0.00E+00 | 1.84E+07 |
| 208 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(化学体積制御系統④) | 0.12 | L3 | 0.00E+00 | 3.55E+07 |
| 209 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 32A 配管(化学体積制御系統④) | 0.31 | L3 | 0.00E+00 | 3.42E+07 |
| 210 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(化学体積制御系統④) Sch40 | 0.26 | L3 | 0.00E+00 | 3.24E+07 |
| 211 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(化学体積制御系統④) Sch160 | 1.3 | L3 | 0.00E+00 | 1.30E+07 |
| 212 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 65A 配管(化学体積制御系統④) | 0.79 | L3 | 0.00E+00 | 2.42E+07 |
| 213 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(化学体積制御系統④) Sch40 | 0.11 | L3 | 0.00E+00 | 2.30E+07 |
| 214 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(化学体積制御系統④) Sch160 | 1.5 | L3 | 0.00E+00 | 1.05E+07 |
| 215 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 100A 配管(化学体積制御系統④) | 2.1 | L3 | 0.00E+00 | 2.13E+07 |
| 216 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 125A 配管(化学体積制御系統④) | 1.9 | L3 | 0.00E+00 | 1.95E+07 |
| 217 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 150A 配管(化学体積制御系統④) Sch40 | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 1.82E+07 |
| 218 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 150A 配管(化学体積制御系統④) Sch160 | 0.66 | L3 | 0.00E+00 | 6.53E+06 |
| 219 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 8A 配管(化学体積制御系統⑤) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 5.14E+08 |
| 220 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 10A 配管(化学体積制御系統⑤) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 4.90E+08 |
| 221 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(化学体積制御系統⑤) | 0.11 | L2 | 0.00E+00 | 4.22E+08 |
| 222 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(化学体積制御系統⑤) | 0.08 | L2 | 0.00E+00 | 3.64E+08 |
| 223 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(化学体積制御系統⑤) | 0.54 | L2 | 0.00E+00 | 3.32E+08 |
| 224 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(化学体積制御系統⑤) | 0.13 | L2 | 0.00E+00 | 2.35E+08 |
| 225 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(余熱除去系統) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 2.62E+08 |
| 226 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(余熱除去系統) | 0.13 | L2 | 0.00E+00 | 2.12E+08 |
| 227 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(余熱除去系統) | 0.22 | L2 | 0.00E+00 | 1.50E+08 |
| 228 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 125A 配管(余熱除去系統) | 0.07 | L2 | 0.00E+00 | 1.28E+08 |
| 229 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 200A 配管(余熱除去系統) Sch40 | 4.2 | L2 | 0.00E+00 | 1.04E+08 |
| 230 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 200A 配管(余熱除去系統) Sch160 | 3.0 | L3 | 0.00E+00 | 3.39E+07 |
| 231 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 8A 配管(余熱除去系統) | 0.05 | L2 | 0.00E+00 | 3.28E+08 |
| 232 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 15A 配管(余熱除去系統) | 0.02 | L2 | 0.00E+00 | 2.68E+08 |

| EQUIP_ID | 解体撤去対象 (解体時期) | 機器名称 | 重量 (t) | (参考) 解体後 除染前 レベル 区分 | 解体対象の放射能濃度 (55核種すべての放射能濃度を評価している がCo-60を代表として記載) | |
|----------|------------------|------------------------|-----------|---------------------------------|--|--------------------|
| | | | | | 放射化汚染濃度 (Bq/t) | 二次的な汚染濃度 (Bq/t) |
| 233 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(余熱除去系統) | 0.10 | L2 | 0.00E+00 | 2.69E+08 |
| 234 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(余熱除去系統) | 0.08 | L2 | 0.00E+00 | 2.32E+08 |
| 235 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 40A 配管(余熱除去系統) | 0.04 | L2 | 0.00E+00 | 2.20E+08 |
| 236 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(余熱除去系統) | 0.24 | L2 | 0.00E+00 | 2.12E+08 |
| 237 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 150A 配管(余熱除去系統) | 3.1 | L2 | 0.00E+00 | 1.19E+08 |
| 238 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 200A 配管(余熱除去系統) | 3.1 | L2 | 0.00E+00 | 1.04E+08 |
| 239 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 250A 配管(余熱除去系統) | 0.64 | L2 | 0.00E+00 | 9.20E+07 |
| 240 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 配管 CCWS | 13.6 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 241 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 配管 CCWS | 68.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 242 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 8A 配管(燃料ピット冷却系統) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 4.78E+07 |
| 243 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 10A 配管(燃料ピット冷却系統) | 0.11 | L3 | 0.00E+00 | 4.82E+07 |
| 244 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(燃料ピット冷却系統) | 0.06 | L3 | 0.00E+00 | 4.01E+07 |
| 245 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(燃料ピット冷却系統) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 3.39E+07 |
| 246 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(燃料ピット冷却系統) | 0.99 | L3 | 0.00E+00 | 3.12E+07 |
| 703 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 65A 配管(燃料ピット冷却系統) | 0.16 | L3 | 0.00E+00 | 2.32E+07 |
| 247 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(燃料ピット冷却系統) | 0.57 | L3 | 0.00E+00 | 2.21E+07 |
| 248 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 100A 配管(燃料ピット冷却系統) | 0.86 | L3 | 0.00E+00 | 2.05E+07 |
| 249 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 150A 配管(燃料ピット冷却系統) | 4.8 | L3 | 0.00E+00 | 1.75E+07 |
| 250 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 200A 配管(燃料ピット冷却系統) | 2.7 | L3 | 0.00E+00 | 1.53E+07 |
| 251 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 300A 配管(燃料ピット冷却系統) | 0.84 | L3 | 0.00E+00 | 1.22E+07 |
| 253 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 10A 配管(安全注入系統) | 0.15 | L2 | 0.00E+00 | 3.21E+08 |
| 254 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(安全注入系統) Sch40 | 0.20 | L2 | 0.00E+00 | 2.64E+08 |
| 255 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(安全注入系統) Sch160 | 0.17 | L2 | 0.00E+00 | 1.18E+08 |
| 256 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(安全注入系統) | 0.43 | L2 | 0.00E+00 | 2.28E+08 |
| 257 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(安全注入系統) Sch40 | 0.77 | L2 | 0.00E+00 | 2.08E+08 |
| 258 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(安全注入系統) Sch160 | 1.1 | L2 | 0.00E+00 | 8.35E+07 |
| 259 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(安全注入系統) Sch80 | 0.18 | L2 | 0.00E+00 | 1.04E+08 |
| 260 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(安全注入系統) Sch160 | 0.03 | L3 | 0.00E+00 | 6.72E+07 |
| 261 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 150A 配管(安全注入系統) Sch40 | 0.27 | L2 | 0.00E+00 | 1.17E+08 |
| 262 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 150A 配管(安全注入系統) Sch160 | 2.1 | L3 | 0.00E+00 | 4.19E+07 |
| 263 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 200A 配管(安全注入系統) Sch40 | 0.10 | L2 | 0.00E+00 | 1.02E+08 |
| 264 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 200A 配管(安全注入系統) Sch160 | 5.8 | L3 | 0.00E+00 | 3.33E+07 |
| 265 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 250A 配管(安全注入系統) | 0.03 | L2 | 0.00E+00 | 9.02E+07 |
| 266 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 10A 配管(安全注入系統) | 0.05 | L2 | 0.00E+00 | 3.21E+08 |
| 267 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(安全注入系統) Sch40 | 0.03 | L2 | 0.00E+00 | 2.64E+08 |
| 268 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(安全注入系統) Sch80 | 0.07 | L2 | 0.00E+00 | 1.86E+08 |
| 269 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(安全注入系統) Sch40 | 0.25 | L2 | 0.00E+00 | 2.28E+08 |
| 270 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(安全注入系統) Sch80 | 0.15 | L2 | 0.00E+00 | 1.64E+08 |
| 271 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 40A 配管(安全注入系統) | 0.06 | L2 | 0.00E+00 | 2.16E+08 |
| 272 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(安全注入系統) Sch40 | 0.21 | L2 | 0.00E+00 | 1.47E+08 |
| 273 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(安全注入系統) Sch80 | 1.1 | L2 | 0.00E+00 | 1.04E+08 |
| 274 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 100A 配管(安全注入系統) | 0.45 | L2 | 0.00E+00 | 1.37E+08 |
| 275 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 150A 配管(安全注入系統) | 1.1 | L2 | 0.00E+00 | 1.17E+08 |
| 276 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 200A 配管(安全注入系統) | 0.23 | L2 | 0.00E+00 | 1.02E+08 |
| 277 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 32A 配管(内部スプレイ系統) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 2.59E+07 |
| 278 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(内部スプレイ系統) | 0.06 | L3 | 0.00E+00 | 1.73E+07 |
| 279 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 150A 配管(内部スプレイ系統) | 4.0 | L3 | 0.00E+00 | 1.38E+07 |
| 280 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 10A 配管(内部スプレイ系統) | 0.02 | L3 | 0.00E+00 | 3.77E+07 |
| 281 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(内部スプレイ系統) | 0.16 | L3 | 0.00E+00 | 2.68E+07 |
| 282 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(内部スプレイ系統) | 0.09 | L3 | 0.00E+00 | 2.44E+07 |
| 283 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(内部スプレイ系統) | 0.18 | L3 | 0.00E+00 | 1.73E+07 |
| 284 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 100A 配管(内部スプレイ系統) | 0.24 | L3 | 0.00E+00 | 1.61E+07 |
| 285 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 150A 配管(内部スプレイ系統) | 0.79 | L3 | 0.00E+00 | 1.38E+07 |
| 286 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 200A 配管(内部スプレイ系統) | 0.53 | L3 | 0.00E+00 | 1.20E+07 |
| 287 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 250A 配管(内部スプレイ系統) | 1.2 | L3 | 0.00E+00 | 1.06E+07 |
| 288 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(燃料取替用水系統) | 0.06 | L3 | 0.00E+00 | 2.55E+07 |
| 289 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(燃料取替用水系統) | 0.09 | L3 | 0.00E+00 | 2.20E+07 |
| 291 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(燃料取替用水系統) | 0.74 | L3 | 0.00E+00 | 2.01E+07 |
| 293 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(燃料取替用水系統) | 1.9 | L3 | 0.00E+00 | 1.43E+07 |
| 295 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 200A 配管(燃料取替用水系統) | 1.4 | L3 | 0.00E+00 | 9.87E+06 |
| 297 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 10A 配管(試料採取系統) | 0.06 | L2 | 0.00E+00 | 4.54E+09 |
| 298 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 6A 配管(試料採取系統) | 0.04 | L2 | 0.00E+00 | 5.81E+09 |
| 299 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 8A 配管(試料採取系統) | 0.04 | L2 | 0.00E+00 | 4.51E+09 |
| 300 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 10A 配管(試料採取系統) | 0.44 | L2 | 0.00E+00 | 4.52E+09 |
| 301 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 15A 配管(試料採取系統) | 0.02 | L2 | 0.00E+00 | 3.73E+09 |
| 302 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(試料採取系統) | 0.11 | L2 | 0.00E+00 | 3.72E+09 |

| EQUIP_ID | 解体撤去対象 (解体時期) | 機器名称 | 重量 (t) | (参考) 解体後 除染前 レベル 区分 | 解体対象の放射能濃度 (55核種すべての放射能濃度を評価しているがCo-60を代表として記載) | |
|----------|------------------|---------------------|-----------|---------------------------------|--|--------------------|
| | | | | | 放射化汚染濃度 (Bq/t) | 二次的な汚染濃度 (Bq/t) |
| 303 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(試料採取系統) | 0.06 | L2 | 0.00E+00 | 2.93E+09 |
| 304 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 10A 配管(廃棄物処理系統) | 0.03 | L2 | 0.00E+00 | 1.87E+09 |
| 305 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 15A 配管(廃棄物処理系統) | 0.03 | L2 | 0.00E+00 | 1.54E+09 |
| 306 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(廃棄物処理系統) | 0.34 | L2 | 0.00E+00 | 1.55E+09 |
| 307 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(廃棄物処理系統) | 0.23 | L2 | 0.00E+00 | 1.37E+09 |
| 308 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 32A 配管(廃棄物処理系統) | 0.09 | L2 | 0.00E+00 | 1.28E+09 |
| 309 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(廃棄物処理系統) | 1.1 | L2 | 0.00E+00 | 1.21E+09 |
| 310 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 65A 配管(廃棄物処理系統) | 0.61 | L2 | 0.00E+00 | 9.06E+08 |
| 311 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(廃棄物処理系統) | 0.65 | L2 | 0.00E+00 | 8.60E+08 |
| 312 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 100A 配管(廃棄物処理系統) | 0.98 | L2 | 0.00E+00 | 8.00E+08 |
| 313 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 125A 配管(廃棄物処理系統) | 0.07 | L2 | 0.00E+00 | 7.32E+08 |
| 314 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 150A 配管(廃棄物処理系統) | 2.2 | L2 | 0.00E+00 | 6.83E+08 |
| 316 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 6A 配管(廃棄物処理系統) | 0.08 | L2 | 0.00E+00 | 2.43E+09 |
| 317 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 8A 配管(廃棄物処理系統) | 0.19 | L2 | 0.00E+00 | 1.89E+09 |
| 318 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 10A 配管(廃棄物処理系統) | 0.47 | L2 | 0.00E+00 | 1.87E+09 |
| 319 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 15A 配管(廃棄物処理系統) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 1.54E+09 |
| 320 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(廃棄物処理系統) | 1.0 | L2 | 0.00E+00 | 1.61E+09 |
| 321 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(廃棄物処理系統) | 2.8 | L2 | 0.00E+00 | 1.35E+09 |
| 322 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 32A 配管(廃棄物処理系統) | 0.10 | L2 | 0.00E+00 | 1.28E+09 |
| 323 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 40A 配管(廃棄物処理系統) | 0.04 | L2 | 0.00E+00 | 1.27E+09 |
| 324 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(廃棄物処理系統) | 5.9 | L2 | 0.00E+00 | 1.33E+09 |
| 325 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 65A 配管(廃棄物処理系統) | 0.40 | L2 | 0.00E+00 | 9.07E+08 |
| 326 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(廃棄物処理系統) | 4.4 | L2 | 0.00E+00 | 8.75E+08 |
| 327 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 100A 配管(廃棄物処理系統) | 2.6 | L2 | 0.00E+00 | 8.00E+08 |
| 328 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 125A 配管(廃棄物処理系統) | 0.09 | L2 | 0.00E+00 | 7.32E+08 |
| 329 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 150A 配管(廃棄物処理系統) | 0.53 | L2 | 0.00E+00 | 6.83E+08 |
| 330 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 8A 配管(廃棄物処理系統(気体)) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 2.28E+07 |
| 331 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 15A 配管(廃棄物処理系統(気体)) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 1.87E+07 |
| 332 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(廃棄物処理系統(気体)) | 0.03 | L3 | 0.00E+00 | 1.88E+07 |
| 333 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(廃棄物処理系統(気体)) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 1.67E+07 |
| 334 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(廃棄物処理系統(気体)) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 1.48E+07 |
| 335 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(ほう酸回収系) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 1.44E+08 |
| 336 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(ほう酸回収系) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 1.25E+08 |
| 337 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(洗浄排水) | 0.22 | L3 | 0.00E+00 | 1.14E+07 |
| 338 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(洗浄排水) | 0.26 | L3 | 0.00E+00 | 1.04E+07 |
| 339 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(洗浄排水) | 0.24 | L3 | 0.00E+00 | 7.37E+06 |
| 340 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(廃樹脂) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 1.65E+08 |
| 341 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(廃樹脂) | 0.15 | L3 | 0.00E+00 | 1.65E+08 |
| 342 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(1次系純水系統) | 0.19 | L3 | 0.00E+00 | 1.21E+07 |
| 343 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(1次系純水系統) | 0.09 | L3 | 0.00E+00 | 9.54E+06 |
| 344 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 6A 配管(1次系純水系統) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 1.87E+07 |
| 345 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 8A 配管(1次系純水系統) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 1.47E+07 |
| 346 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 10A 配管(1次系純水系統) | 0.23 | L3 | 0.00E+00 | 1.47E+07 |
| 347 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 15A 配管(1次系純水系統) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 1.19E+07 |
| 348 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(1次系純水系統) | 0.31 | L3 | 0.00E+00 | 1.22E+07 |
| 350 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(1次系純水系統) | 0.54 | L3 | 0.00E+00 | 1.05E+07 |
| 351 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 32A 配管(1次系純水系統) | 0.05 | L3 | 0.00E+00 | 1.01E+07 |
| 352 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(1次系純水系統) | 2.3 | L3 | 0.00E+00 | 9.54E+06 |
| 353 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 65A 配管(1次系純水系統) | 0.12 | L3 | 0.00E+00 | 7.12E+06 |
| 354 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(1次系純水系統) | 1.6 | L3 | 0.00E+00 | 6.76E+06 |
| 356 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 90A 配管(1次系純水系統) | 0.02 | L3 | 0.00E+00 | 6.59E+06 |
| 357 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 100A 配管(1次系純水系統) | 0.27 | L3 | 0.00E+00 | 6.28E+06 |
| 358 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 125A 配管(1次系純水系統) | 0.17 | L3 | 0.00E+00 | 5.75E+06 |
| 359 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 150A 配管(1次系純水系統) | 0.19 | L3 | 0.00E+00 | 5.37E+06 |
| 360 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 配管 SGBDS | 1.6 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 361 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 配管 SGBDS | 0.43 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 362 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 配管 FSS | 0.05 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 363 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 配管 IAS | 3.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 364 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 配管 IAS | 1.2 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 365 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 配管 SSAS | 0.93 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 366 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 配管 SSAS | 0.79 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 367 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 配管 MSS | 12.6 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 368 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 配管 MSS | 2.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 369 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 配管 ASS | 4.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 370 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 配管 ASS | 0.83 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 371 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 配管 FWS | 4.1 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |

| EQUIP_ID | 解体撤去対象 (解体時期) | 機器名称 | 重量 (t) | (参考) 解体後 除染前 レベル 区分 | 解体対象の放射能濃度 (55核種すべての放射能濃度を評価している がCo-60を代表として記載) | |
|----------|------------------|------------------|-----------|---------------------------------|--|--------------------|
| | | | | | 放射化汚染濃度 (Bq/t) | 二次的な汚染濃度 (Bq/t) |
| 372 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 配管 FWS | 0.71 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 373 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(床ドレン) | 0.03 | L2 | 0.00E+00 | 1.21E+09 |
| 374 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(床ドレン) | 0.03 | L2 | 0.00E+00 | 8.60E+08 |
| 375 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 100A 配管(床ドレン) | 1.1 | L2 | 0.00E+00 | 7.99E+08 |
| 376 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 150A 配管(床ドレン) | 0.27 | L2 | 0.00E+00 | 6.83E+08 |
| 377 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(床ドレン) | 0.06 | L2 | 0.00E+00 | 1.22E+09 |
| 378 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(床ドレン) | 0.36 | L2 | 0.00E+00 | 8.60E+08 |
| 379 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 100A 配管(床ドレン) | 2.2 | L2 | 0.00E+00 | 8.00E+08 |
| 380 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 125A 配管(床ドレン) | 0.46 | L2 | 0.00E+00 | 7.32E+08 |
| 381 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 150A 配管(床ドレン) | 0.31 | L2 | 0.00E+00 | 6.83E+08 |
| 382 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 250A 配管(床ドレン) | 0.30 | L2 | 0.00E+00 | 5.27E+08 |
| 383 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 10A 配管(機器ドレン) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 1.86E+09 |
| 384 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 15A 配管(機器ドレン) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 1.54E+09 |
| 385 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(機器ドレン) | 0.19 | L2 | 0.00E+00 | 1.54E+09 |
| 386 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(機器ドレン) | 0.03 | L2 | 0.00E+00 | 1.33E+09 |
| 387 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 32A 配管(機器ドレン) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 1.27E+09 |
| 388 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(機器ドレン) | 0.10 | L2 | 0.00E+00 | 1.21E+09 |
| 389 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 150A 配管(機器ドレン) | 0.03 | L2 | 0.00E+00 | 6.82E+08 |
| 390 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 8A 配管(機器ドレン) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 1.90E+09 |
| 391 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 15A 配管(機器ドレン) | 0.03 | L2 | 0.00E+00 | 1.55E+09 |
| 392 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(機器ドレン) | 0.35 | L2 | 0.00E+00 | 1.55E+09 |
| 393 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(機器ドレン) | 0.45 | L2 | 0.00E+00 | 1.33E+09 |
| 395 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 32A 配管(機器ドレン) | 0.03 | L2 | 0.00E+00 | 1.28E+09 |
| 396 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(機器ドレン) | 0.33 | L2 | 0.00E+00 | 1.22E+09 |
| 397 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 65A 配管(機器ドレン) | 0.06 | L2 | 0.00E+00 | 9.07E+08 |
| 398 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 80A 配管(機器ドレン) | 0.08 | L2 | 0.00E+00 | 8.59E+08 |
| 399 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 90A 配管(機器ドレン) | 0.13 | L2 | 0.00E+00 | 8.40E+08 |
| 400 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 100A 配管(機器ドレン) | 0.36 | L2 | 0.00E+00 | 8.00E+08 |
| 401 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 125A 配管(機器ドレン) | 0.19 | L2 | 0.00E+00 | 7.32E+08 |
| 402 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 150A 配管(機器ドレン) | 0.90 | L2 | 0.00E+00 | 6.83E+08 |
| 403 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 200A 配管(機器ドレン) | 1.6 | L2 | 0.00E+00 | 5.95E+08 |
| 404 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 配管 SWS | 0.42 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 405 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 配管(その他) | 17.2 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 406 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 配管(その他) | 7.1 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 407 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(原子炉冷却系統) | 0.55 | L2 | 0.00E+00 | 3.19E+08 |
| 408 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(原子炉冷却系統) | 1.1 | L3 | 0.00E+00 | 7.20E+07 |
| 409 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 安全弁(原子炉冷却系統) | 0.41 | L3 | 0.00E+00 | 5.66E+07 |
| 410 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 電動弁(原子炉冷却系統) | 0.88 | L3 | 0.00E+00 | 1.26E+07 |
| 411 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 電動弁(原子炉冷却系統) | 0.10 | L3 | 0.00E+00 | 7.14E+06 |
| 412 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(原子炉冷却系統) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 3.32E+08 |
| 413 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(原子炉冷却系統) | 0.18 | L3 | 0.00E+00 | 6.99E+07 |
| 414 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(化学体積制御系統①) | 0.15 | L2 | 0.00E+00 | 1.30E+08 |
| 415 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(化学体積制御系統①) | 0.17 | L3 | 0.00E+00 | 5.71E+07 |
| 416 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(化学体積制御系統①) | 0.06 | L3 | 0.00E+00 | 3.60E+07 |
| 417 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(化学体積制御系統①) | 0.62 | L3 | 0.00E+00 | 6.65E+06 |
| 418 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(化学体積制御系統②) | 0.14 | L3 | 0.00E+00 | 3.77E+07 |
| 419 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(化学体積制御系統②) | 1.2 | L3 | 0.00E+00 | 2.19E+06 |
| 420 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(化学体積制御系統②) | 0.08 | L3 | 0.00E+00 | 3.49E+07 |
| 421 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(化学体積制御系統②) | 0.11 | L3 | 0.00E+00 | 4.12E+06 |
| 422 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(化学体積制御系統③) | 1.6 | L3 | 0.00E+00 | 1.85E+07 |
| 423 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(化学体積制御系統③) | 0.15 | L3 | 0.00E+00 | 5.13E+06 |
| 424 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 安全弁(化学体積制御系統③) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 2.48E+07 |
| 425 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(化学体積制御系統④) | 0.23 | L3 | 0.00E+00 | 4.43E+06 |
| 426 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(化学体積制御系統④) | 0.34 | L3 | 0.00E+00 | 3.02E+05 |
| 427 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 安全弁(化学体積制御系統④) | 0.03 | L3 | 0.00E+00 | 4.05E+06 |
| 428 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 電動弁(化学体積制御系統④) | 0.12 | L3 | 0.00E+00 | 1.08E+06 |
| 429 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(化学体積制御系統④) | 2.1 | L3 | 0.00E+00 | 5.41E+06 |
| 431 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(化学体積制御系統④) | 0.35 | L3 | 0.00E+00 | 1.59E+06 |
| 432 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 安全弁(化学体積制御系統④) | 0.05 | L3 | 0.00E+00 | 7.09E+06 |
| 433 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 電動弁(化学体積制御系統④) | 1.3 | L3 | 0.00E+00 | 1.08E+06 |
| 434 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(化学体積制御系統⑤) | 0.67 | L3 | 0.00E+00 | 5.30E+07 |
| 435 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(化学体積制御系統⑤) | 0.20 | L3 | 0.00E+00 | 1.56E+07 |
| 436 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(余熱除去系統) | 0.26 | L3 | 0.00E+00 | 3.77E+07 |
| 438 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 安全弁(余熱除去系統) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 3.31E+07 |
| 439 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 電動弁(余熱除去系統) | 0.91 | L3 | 0.00E+00 | 9.22E+06 |
| 440 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 電動弁(余熱除去系統) | 6.0 | L3 | 0.00E+00 | 3.57E+06 |

| EQUIP_ID | 解体撤去対象 (解体時期) | 機器名称 | 重量 (t) | (参考) 解体後 除染前 レベル 区分 | 解体対象の放射能濃度 (55核種すべての放射能濃度を評価している がCo-60を代表として記載) | |
|----------|------------------|------------------|-----------|---------------------------------|--|--------------------|
| | | | | | 放射化汚染濃度 (Bq/t) | 二次的な汚染濃度 (Bq/t) |
| 441 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(余熱除去系統) | 1.8 | L3 | 0.00E+00 | 3.83E+07 |
| 442 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(余熱除去系統) | 1.1 | L3 | 0.00E+00 | 3.17E+06 |
| 443 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 電動弁(余熱除去系統) | 0.67 | L3 | 0.00E+00 | 7.75E+06 |
| 444 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 弁 CCWS | 0.88 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 445 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 弁 CCWS | 16.4 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 446 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(燃料ピット冷却系統) | 1.6 | L3 | 0.00E+00 | 5.02E+06 |
| 447 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(安全注入系統) | 6.6 | L3 | 0.00E+00 | 8.69E+06 |
| 448 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(安全注入系統) | 0.30 | L3 | 0.00E+00 | 3.71E+07 |
| 449 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(安全注入系統) | 0.35 | L3 | 0.00E+00 | 3.50E+06 |
| 450 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 安全弁(安全注入系統) | 0.03 | L3 | 0.00E+00 | 2.20E+07 |
| 451 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 電動弁(安全注入系統) | 9.4 | L3 | 0.00E+00 | 3.46E+06 |
| 452 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(安全注入系統) | 1.2 | L3 | 0.00E+00 | 3.35E+07 |
| 453 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(安全注入系統) | 0.09 | L3 | 0.00E+00 | 3.52E+06 |
| 454 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(安全注入系統) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 1.48E+07 |
| 455 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 安全弁(安全注入系統) | 0.02 | L3 | 0.00E+00 | 8.64E+06 |
| 456 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 電動弁(安全注入系統) | 3.2 | L3 | 0.00E+00 | 2.29E+06 |
| 457 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(内部スプレイ系統) | 0.02 | L3 | 0.00E+00 | 2.62E+06 |
| 458 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 電動弁(内部スプレイ系統) | 0.55 | L3 | 0.00E+00 | 1.10E+06 |
| 459 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(内部スプレイ系統) | 0.99 | L3 | 0.00E+00 | 4.16E+06 |
| 460 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 電動弁(内部スプレイ系統) | 1.4 | L3 | 0.00E+00 | 1.97E+06 |
| 461 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(燃料取替用水系統) | 0.61 | L3 | 0.00E+00 | 3.36E+06 |
| 462 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 安全弁(燃料取替用水系統) | 0.04 | L3 | 0.00E+00 | 1.06E+06 |
| 463 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(試料採取系統) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 4.55E+08 |
| 464 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(試料採取系統) | 0.15 | L2 | 0.00E+00 | 6.66E+08 |
| 465 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(試料採取系統) | 0.12 | L2 | 0.00E+00 | 1.49E+08 |
| 466 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(試料採取系統) | 0.18 | L3 | 0.00E+00 | 1.46E+07 |
| 467 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(廃棄物処理系統) | 0.30 | L2 | 0.00E+00 | 2.52E+08 |
| 468 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(廃棄物処理系統) | 0.06 | L3 | 0.00E+00 | 6.45E+07 |
| 469 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(廃棄物処理系統) | 4.2 | L2 | 0.00E+00 | 2.13E+08 |
| 470 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(廃棄物処理系統) | 0.25 | L2 | 0.00E+00 | 7.67E+07 |
| 471 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(廃棄物処理系統) | 1.3 | L3 | 0.00E+00 | 6.90E+07 |
| 472 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 安全弁(廃棄物処理系統) | 0.13 | L2 | 0.00E+00 | 2.66E+08 |
| 473 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 安全弁(廃棄物処理系統) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 5.50E+07 |
| 474 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(廃棄物処理系統(気体)) | 0.07 | L3 | 0.00E+00 | 2.57E+06 |
| 475 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(ほう酸回収) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 1.79E+07 |
| 476 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(ほう酸回収) | 0.02 | L3 | 0.00E+00 | 5.93E+06 |
| 477 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(洗浄排水) | 0.06 | L3 | 0.00E+00 | 1.70E+06 |
| 478 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(1次系純水系統) | 0.04 | L3 | 0.00E+00 | 2.04E+06 |
| 479 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(1次系純水系統) | 0.02 | L3 | 0.00E+00 | 6.79E+05 |
| 480 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(1次系純水系統) | 1.7 | L3 | 0.00E+00 | 1.94E+06 |
| 481 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(1次系純水系統) | 0.35 | L3 | 0.00E+00 | 6.96E+05 |
| 482 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 弁 SGBDS | 0.26 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 483 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 弁 SGBDS | 0.04 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 484 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 弁 FSS | 0.03 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 485 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 弁 IAS | 0.50 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 486 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 弁 IAS | 0.11 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 487 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 弁 SSAS | 0.18 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 488 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 弁 SSAS | 0.11 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 489 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 弁 MSS | 0.02 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 490 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 弁 ASS | 0.33 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 491 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 弁 ASS | 0.43 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 492 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 弁 FWS | 0.01 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 493 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 弁 EDS | 0.02 | L2 | 0.00E+00 | 1.86E+08 |
| 494 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 弁 EDS | 0.22 | L2 | 0.00E+00 | 2.52E+08 |
| 495 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 弁 SWS | 0.02 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 496 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 弁 VS | 0.27 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 497 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 弁 VS | 0.24 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 613 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(廃樹脂タンク) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 1.65E+08 |
| 498 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 弁(その他) | 5.4 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 499 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 弁(その他) | 0.70 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 500 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ハンガー・サポート・スナバ | 35.8 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 501 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ハンガー・サポート・スナバ | 14.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 502 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | コンジット | 43.8 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 503 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | コンジット | 22.1 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 504 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ケーブルトレイ | 34.5 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 505 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ケーブルトレイ | 8.2 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |

| EQUIP_ID | 解体撤去対象 (解体時期) | 機器名称 | 重量 (t) | (参考) 解体後 除染前 レベル 区分 | 解体対象の放射能濃度 (55核種すべての放射能濃度を評価している がCo-60を代表として記載) | |
|----------|------------------|--------------------|-----------|---------------------------------|--|--------------------|
| | | | | | 放射化汚染濃度 (Bq/t) | 二次的な汚染濃度 (Bq/t) |
| 506 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 格納容器排気ファン | 3.6 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 507 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 格納容器循環空調装置 | 79.2 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 508 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 制御棒駆動装置冷却ファン | 1.1 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 509 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 原子炉容器冷却ファン | 0.80 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 510 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | キャビティ送気ファン | 0.20 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 511 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | キャビティ排気ファン | 0.11 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 512 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 格納容器補助循環ファン | 2.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 513 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 抽出水再生クーラ室換気ファン | 0.10 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 514 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 余剰抽出水クーラ室換気ファン | 0.10 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 515 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | アニュラス排気ファン | 0.05 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 516 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | アニュラス換気ファン | 0.40 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 517 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 原子炉補助建屋1.2階排気ファン | 2.1 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 518 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 原子炉補助建屋排気ファン | 17.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 519 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 余熱除去ポンプ室空調装置 | 5.2 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 520 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 除染洗濯室換気空調設備 | 1.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 521 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 格納容器循環ファン | 20.8 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 522 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 蓄電池室排気ファン | 0.82 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 523 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 南側換気機械室排気ファン | 2.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 524 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 補助建屋主排気ファン | 2.5 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 525 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 出入管理室排気ファン | 1.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 526 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 放射化学室排気ファン | 0.50 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 527 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 格納容器循環フィルタユニット | 60.8 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 528 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 格納容器補助循環フィルタユニット | 7.6 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 529 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | アニュラス排気フィルタユニット | 3.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 530 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 原子炉補助建屋排気フィルタユニット | 4.1 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 531 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 原子炉補助建屋主排気フィルタユニット | 13.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 532 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 出入管理室排気フィルタユニット | 6.2 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 533 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 格納容器排気フィルタユニット | 3.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 534 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空調ダクト | 31.2 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 535 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空調ダクト | 46.5 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 536 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 電力ケーブル | 81.3 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 537 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 電力ケーブル | 18.5 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 538 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 電気計装パネル | 12.4 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 539 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 電気計装パネル | 12.4 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 540 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ガス分析器 | 0.40 | L3 | 0.00E+00 | 4.92E+05 |
| 541 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ガス圧縮装置 | 1.1 | L3 | 0.00E+00 | 9.23E+05 |
| 542 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 制御棒取替装置 | 2.3 | L3 | 0.00E+00 | 2.52E+07 |
| 543 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 新燃料エレベータ | 1.5 | L3 | 0.00E+00 | 2.48E+07 |
| 544 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 燃料取替クレーン | 15.7 | L3 | 2.82E+05 | 2.51E+07 |
| 545 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 燃料移送装置 | 9.6 | L3 | 9.32E+05 | 2.51E+07 |
| 546 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 燃料ビットクレーン | 4.6 | L3 | 0.00E+00 | 2.52E+07 |
| 547 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 燃料ビットトラック | 40.0 | L3 | 2.99E+06 | 2.51E+07 |
| 548 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ベイラ設備 | 2.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 549 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ホイスト類 | 0.08 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 550 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | SHIPPING 装置 | 1.1 | L2 | 0.00E+00 | 3.28E+08 |
| 551 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 燃料移送チューブ | 1.0 | L3 | 0.00E+00 | 2.48E+07 |
| 552 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 制御棒駆動装置 | 23.0 | L2 | 1.67E+06 | 4.61E+09 |
| 553 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 制御棒駆動装置 | 7.0 | L3 | 1.67E+06 | 0.00E+00 |
| 576 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ステンレスライニング | 0.40 | L3 | 8.09E+06 | 4.13E+07 |
| 577 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ステンレスライニング | 8.5 | L3 | 6.67E+06 | 3.89E+07 |
| 578 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ステンレスライニング | 5.8 | L3 | 7.91E+07 | 3.85E+07 |
| 579 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ステンレスライニング | 5.0 | L3 | 0.00E+00 | 3.89E+07 |
| 580 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ステンレスライニング | 2.5 | L3 | 0.00E+00 | 3.80E+07 |
| 581 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 使用済燃料ビットライニング | 44.6 | L3 | 4.58E+02 | 2.51E+07 |
| 584 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 機器搬入口 | 26.4 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 585 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ポーラクレーン | 155.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 586 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | シャッター | 0.85 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 587 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 計器類 | 1.1 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 588 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 計器類 | 5.7 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 589 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 水中照明 | 0.99 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 590 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ほう酸フィルタ | 0.24 | L3 | 0.00E+00 | 2.35E+07 |
| 591 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 燃料取替浄化フィルタ | 0.50 | L3 | 0.00E+00 | 2.27E+07 |
| 592 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 燃料ビットフィルタ | 0.35 | L3 | 0.00E+00 | 6.53E+06 |
| 593 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 燃料ビットスキマフィルタ | 0.35 | L3 | 0.00E+00 | 8.37E+06 |
| 594 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | イオン交換フィルタ | 0.50 | L3 | 0.00E+00 | 6.70E+07 |
| 595 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ほう酸濃縮液フィルタ | 0.50 | L3 | 0.00E+00 | 6.45E+07 |

| EQUIP_ID | 解体撤去対象 (解体時期) | 機器名称 | 重量 (t) | (参考) 解体後 除染前 レベル 区分 | 解体対象の放射能濃度 (55核種すべての放射能濃度を評価している がCo-60を代表として記載) | |
|----------|------------------|-------------------|-----------|---------------------------------|--|--------------------|
| | | | | | 放射化汚染濃度 (Bq/t) | 二次的な汚染濃度 (Bq/t) |
| 596 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 蒸留液フィルタ | 0.50 | L3 | 0.00E+00 | 7.87E+06 |
| 597 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 冷却材フィルタ | 0.50 | L3 | 0.00E+00 | 2.45E+07 |
| 598 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 封水注入フィルタ | 1.8 | L2 | 0.00E+00 | 1.44E+08 |
| 599 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 廃液フィルタ | 0.50 | L2 | 0.00E+00 | 2.73E+08 |
| 600 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 封水フィルタ | 0.50 | L3 | 0.00E+00 | 5.16E+07 |
| 601 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 地震計 | 0.48 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 602 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 格納容器再循環サンプスクリーン | 1.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 603 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 炉内計装駆動装置 | 0.50 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 604 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | その他クレーン | 25.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 605 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | その他クレーン | 20.1 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 606 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 放射線モニタ | 2.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 607 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 放射線モニタ | 4.6 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 608 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 新燃料貯蔵庫 | 50.1 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 609 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 架台 | 470.7 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 610 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 架台 | 191 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 611 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | チャコール粉砕機 | 2.9 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 612 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 活性炭吸着塔 | 0.16 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 622 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 仮置き資機材 | 19.1 | L3 | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 623 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 仮置き資機材 | 40.5 | L3 | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 624 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 廃液蒸留水ポンプ | 0.06 | L3 | 0.00E+00 | 2.87E+06 |
| 625 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 洗浄排水モニタタンクポンプ | 0.15 | L3 | 0.00E+00 | 1.15E+06 |
| 626 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 廃棄物処理建屋サンプタンクポンプ | 0.11 | L3 | 0.00E+00 | 4.59E+07 |
| 627 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 廃液蒸発装置 濃縮液ポンプ | 0.13 | L2 | 0.00E+00 | 1.36E+08 |
| 628 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ドレン回収ポンプ | 0.56 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 629 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 廃液蒸留水タンク | 0.98 | L3 | 0.00E+00 | 3.04E+06 |
| 630 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 廃液モニタタンク | 4.1 | L3 | 0.00E+00 | 1.82E+06 |
| 631 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 洗浄排水モニタタンク | 3.4 | L3 | 0.00E+00 | 2.83E+06 |
| 632 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 廃棄物処理建屋サンプタンク | 0.54 | L2 | 0.00E+00 | 1.39E+08 |
| 633 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 廃液蒸発装置 精留塔 | 1.2 | L2 | 0.00E+00 | 2.76E+08 |
| 634 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ドラミングパッチタンク | 0.76 | L3 | 0.00E+00 | 9.66E+06 |
| 635 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 廃樹脂貯蔵タンク | 17.8 | L3 | 0.00E+00 | 1.10E+07 |
| 636 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(燃料ピット冷却系統) | 0.07 | L3 | 0.00E+00 | 3.86E+07 |
| 637 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(試料採取系統) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 3.75E+09 |
| 638 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 6A 配管(廃棄物処理系統) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 2.12E+09 |
| 639 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 8A 配管(廃棄物処理系統) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 1.64E+09 |
| 640 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 10A 配管(廃棄物処理系統) | 0.06 | L2 | 0.00E+00 | 1.64E+09 |
| 641 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 15A 配管(廃棄物処理系統) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 1.35E+09 |
| 642 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(廃棄物処理系統) | 0.26 | L2 | 0.00E+00 | 1.35E+09 |
| 643 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(廃棄物処理系統) | 0.25 | L2 | 0.00E+00 | 1.17E+09 |
| 644 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 40A 配管(廃棄物処理系統) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 1.10E+09 |
| 645 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(廃棄物処理系統) | 1.5 | L2 | 0.00E+00 | 1.06E+09 |
| 646 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 150A 配管(廃棄物処理系統) | 0.08 | L2 | 0.00E+00 | 5.98E+08 |
| 647 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 200A 配管(廃棄物処理系統) | 0.06 | L2 | 0.00E+00 | 5.22E+08 |
| 648 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 10A 配管(洗浄排水) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 1.60E+07 |
| 649 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(洗浄排水) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 1.32E+07 |
| 650 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(洗浄排水) | 0.03 | L3 | 0.00E+00 | 1.14E+07 |
| 651 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(洗浄排水) | 0.54 | L3 | 0.00E+00 | 1.04E+07 |
| 652 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 10A 配管(廃液蒸留水) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 1.60E+07 |
| 653 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(廃液蒸留水) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 1.32E+07 |
| 654 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(廃液蒸留水) | 0.04 | L3 | 0.00E+00 | 1.14E+07 |
| 655 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(廃液蒸留水) | 0.61 | L3 | 0.00E+00 | 1.04E+07 |
| 656 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 10A 配管(1次系純水系統) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 1.47E+07 |
| 657 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(1次系純水系統) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 1.21E+07 |
| 658 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(1次系純水系統) | 0.01 | L3 | 0.00E+00 | 1.06E+07 |
| 659 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(1次系純水系統) | 0.43 | L3 | 0.00E+00 | 9.54E+06 |
| 660 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(床ドレン) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 3.85E+08 |
| 661 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(床ドレン) | 0.03 | L2 | 0.00E+00 | 3.33E+08 |
| 662 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(床ドレン) | 0.05 | L2 | 0.00E+00 | 3.04E+08 |
| 663 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 100A 配管(床ドレン) | 1.0 | L2 | 0.00E+00 | 2.00E+08 |
| 664 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 20A 配管(機器ドレン) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 3.86E+08 |
| 665 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 25A 配管(機器ドレン) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 3.33E+08 |
| 666 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 50A 配管(機器ドレン) | 0.02 | L2 | 0.00E+00 | 3.04E+08 |
| 667 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 配管(その他) | 2.8 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 668 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(試料採取系統) | 0.01 | L2 | 0.00E+00 | 4.63E+08 |
| 669 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(廃棄物処理系統) | 0.72 | L2 | 0.00E+00 | 1.86E+08 |
| 670 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(廃棄物処理系統) | 0.44 | L3 | 0.00E+00 | 5.24E+07 |

| EQUIP_ID | 解体撤去対象 (解体時期) | 機器名称 | 重量 (t) | (参考) 解体後 除染前 レベル 区分 | 解体対象の放射能濃度 (55核種すべての放射能濃度を評価している がCo-60を代表として記載) | |
|----------|------------------|----------------------------|-----------|---------------------------------|--|--------------------|
| | | | | | 放射化汚染濃度 (Bq/t) | 二次的な汚染濃度 (Bq/t) |
| 671 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 安全弁(廃棄物処理系統) | 0.06 | L2 | 0.00E+00 | 1.40E+08 |
| 700 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 安全弁(廃棄物処理系統) | 0.06 | L3 | 0.00E+00 | 7.47E+07 |
| 672 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(洗浄排水) | 0.27 | L3 | 0.00E+00 | 1.54E+06 |
| 673 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(廃液蒸留水) | 0.24 | L3 | 0.00E+00 | 1.52E+06 |
| 674 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(1次系純水系統) | 0.12 | L3 | 0.00E+00 | 2.49E+06 |
| 675 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空気作動弁(1次系純水系統) | 0.03 | L3 | 0.00E+00 | 4.97E+05 |
| 676 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 一般弁(機器ドレン) | 0.03 | L3 | 0.00E+00 | 4.90E+07 |
| 677 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 弁(その他) | 0.59 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 678 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ハンガー・サポート・スナバ | 0.03 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 679 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | コンジット | 1.2 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 679 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ケーブルトレイ | 0.10 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 679 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ブレドラミング室排気ファン | 0.14 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 679 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ホット工作室排気ファン | 0.20 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 679 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 浄化槽室排気ファン | 0.03 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 679 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ブレドラミング室排気フィルタユニット | 0.48 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 679 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | ホット工作室排気フィルタユニット | 1.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 679 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 廃棄物処理建屋排気フィルタユニット(ME-105) | 3.5 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 679 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 廃棄物処理建屋排気ファン(ME-106A)用ユニット | 2.0 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 679 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 空調ダクト | 5.1 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 679 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 電力ケーブル | 0.25 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 679 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 電気計装パネル | 0.35 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 679 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 廃液蒸発装置蒸発器 | 2.0 | L2 | 0.00E+00 | 2.60E+08 |
| 679 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 廃液蒸発装置ベントコンデンサ | 0.09 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 679 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 廃液蒸発装置コンデンサ | 0.35 | L2 | 0.00E+00 | 3.71E+08 |
| 679 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 廃液蒸発装置蒸留液クーラ | 0.18 | L2 | 0.00E+00 | 1.49E+08 |
| 679 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 強化工事廃液蒸発装置架台その他 | 0.75 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 679 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 強化工事廃液蒸発装置薬品注入装置 | 0.15 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 679 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 計器類 | 1.1 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 679 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 架台 | 7.8 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 679 | 原子炉周辺設備(第2、第3段階) | 仮置き資機材 | 0.30 | L3 | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 614 | 運転中廃棄物(第2、第3段階) | 制御棒クラスタ | 3.1 | L1 | 5.31E+13 | 0.00E+00 |
| 615 | 運転中廃棄物(第2、第3段階) | バーナブルポイズン12P | 0.14 | L1 | 1.47E+15 | 0.00E+00 |
| 616 | 運転中廃棄物(第2、第3段階) | バーナブルポイズン16P | 0.42 | L1 | 1.47E+15 | 0.00E+00 |
| 617 | 運転中廃棄物(第2、第3段階) | プラグングデバイス | 0.44 | L1 | 2.27E+15 | 0.00E+00 |
| 618 | 運転中廃棄物(第2、第3段階) | 一次中性子源 | 0.04 | L1 | 2.81E+15 | 0.00E+00 |
| 619 | 運転中廃棄物(第2、第3段階) | 二次中性子源 | 0.02 | L1 | 2.81E+15 | 0.00E+00 |
| 620 | 運転中廃棄物(第2、第3段階) | バッフルフォーマボルト | 0.07 | L1 | 2.27E+15 | 0.00E+00 |
| 621 | 運転中廃棄物(第2、第3段階) | その他 SFP内保管物 | 3.9 | L3 | 0.00E+00 | 4.82E+07 |
| 560 | 原子炉周辺設備(第3段階) | 炉心E | 174.0 | CL | 1.17E+04 | 0.00E+00 |
| 561 | 原子炉周辺設備(第3段階) | 炉心F | 285.0 | CL | 1.61E+03 | 0.00E+00 |
| 562 | 原子炉周辺設備(第3段階) | 炉心G | 337.0 | CL | 2.38E+02 | 0.00E+00 |
| 704 | 原子炉周辺設備(第3段階) | ICIS C1 | 13.0 | L3 | 8.55E+07 | 0.00E+00 |
| 705 | 原子炉周辺設備(第3段階) | ICIS C2 | 34.0 | L3 | 1.51E+07 | 0.00E+00 |
| 563 | 原子炉周辺設備(第3段階) | ICIS C3 | 96.0 | L3 | 1.25E+06 | 0.00E+00 |
| 564 | 原子炉周辺設備(第3段階) | ICIS D | 95.0 | L3 | 1.27E+05 | 0.00E+00 |
| 565 | 原子炉周辺設備(第3段階) | ICIS E | 91.0 | CL | 1.08E+04 | 0.00E+00 |
| 566 | 原子炉周辺設備(第3段階) | ICIS F | 84.0 | CL | 3.44E+03 | 0.00E+00 |
| 567 | 原子炉周辺設備(第3段階) | ICIS G | 102.0 | CL | 2.28E+02 | 0.00E+00 |
| 706 | 原子炉周辺設備(第3段階) | キャビティ壁 D | 166.0 | L3 | 1.25E+05 | 0.00E+00 |
| 568 | 原子炉周辺設備(第3段階) | キャビティ壁 E | 474.0 | CL | 9.17E+03 | 0.00E+00 |
| 569 | 原子炉周辺設備(第3段階) | キャビティ壁 F | 276.0 | CL | 8.40E+02 | 0.00E+00 |
| 570 | 原子炉周辺設備(第3段階) | キャビティ壁 G | 90.0 | CL | 1.12E+02 | 0.00E+00 |
| 707 | 原子炉周辺設備(第3段階) | キャビティ床 D | 48.0 | L3 | 6.78E+04 | 0.00E+00 |
| 708 | 原子炉周辺設備(第3段階) | キャビティ床 E | 20.0 | CL | 1.19E+03 | 0.00E+00 |
| 709 | 原子炉周辺設備(第3段階) | SGW E | 10.0 | CL | 7.05E+03 | 0.00E+00 |
| 571 | 原子炉周辺設備(第3段階) | SGW F | 513.0 | CL | 1.21E+03 | 0.00E+00 |
| 572 | 原子炉周辺設備(第3段階) | SGW G | 812.0 | CL | 2.35E+02 | 0.00E+00 |
| 573 | 原子炉周辺設備(第3段階) | SFP壁 G | 0.01 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 710 | 原子炉周辺設備(第3段階) | オペレーションフロア(床) F | 373.0 | CL | 2.53E+03 | 0.00E+00 |
| 711 | 原子炉周辺設備(第3段階) | オペレーションフロア(床) G | 291.0 | CL | 3.52E+02 | 0.00E+00 |
| 582 | 原子炉周辺設備(第3段階) | 埋設配管① | 22.1 | L2 | 0.00E+00 | 2.86E+08 |
| 583 | 原子炉周辺設備(第3段階) | 埋設配管② | 0.90 | L2 | 0.00E+00 | 2.06E+09 |
| 1 | 原子炉領域(第3段階) | 上部炉心板 | 1.1 | L1 | 1.61E+13 | 1.05E+08 |
| 2 | 原子炉領域(第3段階) | CRDM案内管上部炉心支持柱 | 0.20 | L1 | 1.30E+13 | 2.11E+08 |
| 3 | 原子炉領域(第3段階) | CRDM案内管上部炉心支持柱 | 0.80 | L1 | 4.44E+12 | 2.24E+08 |
| 4 | 原子炉領域(第3段階) | CRDM案内管上部炉心支持柱 | 0.80 | L2 | 4.55E+11 | 2.24E+08 |

| EQUIP_ID | 解体撤去対象 (解体時期) | 機器名称 | 重量 (t) | (参考) 解体後 除染前 レベル 区分 | 解体対象の放射能濃度 (55核種すべての放射能濃度を評価しているがCo-60を代表として記載) | |
|----------|------------------|----------------|-----------|---------------------------------|--|--------------------|
| | | | | | 放射化汚染濃度 (Bq/t) | 二次的な汚染濃度 (Bq/t) |
| 5 | 原子炉領域(第3段階) | CRDM案内管上部炉心支持柱 | 1.0 | L2 | 4.88E+10 | 2.21E+08 |
| 6 | 原子炉領域(第3段階) | CRDM案内管上部炉心支持柱 | 1.0 | L2 | 4.46E+09 | 2.32E+08 |
| 7 | 原子炉領域(第3段階) | CRDM案内管上部炉心支持柱 | 1.1 | L3 | 4.16E+08 | 2.40E+08 |
| 8 | 原子炉領域(第3段階) | CRDM案内管上部炉心支持柱 | 1.1 | L3 | 3.28E+07 | 2.40E+08 |
| 9 | 原子炉領域(第3段階) | CRDM案内管上部炉心支持柱 | 1.1 | L3 | 2.88E+06 | 2.40E+08 |
| 10 | 原子炉領域(第3段階) | CRDM案内管上部炉心支持柱 | 3.3 | L3 | 2.75E+05 | 2.26E+08 |
| 11 | 原子炉領域(第3段階) | 上部炉心支持板 | 1.7 | L3 | 1.66E+06 | 1.05E+08 |
| 12 | 原子炉領域(第3段階) | 上部炉心支持板 | 6.8 | L3 | 1.07E+06 | 1.05E+08 |
| 13 | 原子炉領域(第3段階) | 上部CRDM案内管 | 2.4 | L3 | 6.28E+05 | 1.05E+08 |
| 14 | 原子炉領域(第3段階) | 炉心バップル | 9.5 | L1 | 1.20E+15 | 1.30E+08 |
| 15 | 原子炉領域(第3段階) | 炉心槽 | 25.3 | L1 | 4.63E+14 | 6.25E+07 |
| 16 | 原子炉領域(第3段階) | 熱遮へい体 | 27.8 | L1 | 1.24E+14 | 1.19E+08 |
| 17 | 原子炉領域(第3段階) | 下部炉心板 | 1.4 | L1 | 2.00E+14 | 1.05E+08 |
| 18 | 原子炉領域(第3段階) | 下部炉心支持柱 | 0.40 | L1 | 1.19E+14 | 2.11E+08 |
| 19 | 原子炉領域(第3段階) | 下部炉心支持柱 | 0.40 | L1 | 1.03E+13 | 2.11E+08 |
| 20 | 原子炉領域(第3段階) | 下部炉心支持柱 | 0.50 | L2 | 9.92E+11 | 1.90E+08 |
| 21 | 原子炉領域(第3段階) | 下部炉心支持柱 | 0.10 | L3 | 0.00E+00 | 1.05E+08 |
| 22 | 原子炉領域(第3段階) | 下部炉心支持板 | 5.3 | L2 | 5.57E+10 | 8.36E+07 |
| 23 | 原子炉領域(第3段階) | 下部炉心支持板 | 5.3 | L2 | 8.64E+09 | 8.36E+07 |
| 24 | 原子炉領域(第3段階) | 下部連接板等 | 0.10 | L2 | 5.35E+09 | 1.05E+08 |
| 25 | 原子炉領域(第3段階) | 下部連接板等 | 0.50 | L2 | 2.31E+09 | 1.26E+08 |
| 26 | 原子炉領域(第3段階) | 下部連接板等 | 0.70 | L3 | 5.40E+08 | 1.20E+08 |
| 27 | 原子炉領域(第3段階) | 下部連接板等 | 0.80 | L3 | 2.72E+08 | 1.32E+08 |
| 28 | 原子炉領域(第3段階) | 下部連接板等 | 1.0 | L3 | 2.06E+08 | 1.26E+08 |
| 29 | 原子炉領域(第3段階) | 下部連接板等 | 1.0 | L3 | 3.28E+08 | 1.26E+08 |
| 30 | 原子炉領域(第3段階) | 下部連接板等 | 0.10 | L3 | 6.61E+08 | 1.05E+08 |
| 31 | 原子炉領域(第3段階) | RV蓋 | 12.0 | L3 | 1.67E+06 | 1.46E+07 |
| 32 | 原子炉領域(第3段階) | RVフランジ | 55.9 | L3 | 7.06E+06 | 1.89E+07 |
| 33 | 原子炉領域(第3段階) | RV胴 | 90.2 | L2 | 9.57E+11 | 1.48E+07 |
| 34 | 原子炉領域(第3段階) | RV胴鏡部 | 83.9 | L2 | 3.28E+09 | 1.47E+07 |
| 35 | 原子炉領域(第3段階) | RV保温材 | 3.7 | L2 | 7.21E+11 | 0.00E+00 |
| 554 | 原子炉領域(第3段階) | 炉心B2 | 104.0 | L2 | 2.93E+09 | 0.00E+00 |
| 555 | 原子炉領域(第3段階) | 炉心B3 | 122.0 | L3 | 6.14E+08 | 0.00E+00 |
| 556 | 原子炉領域(第3段階) | 炉心C1 | 196.0 | L3 | 7.39E+07 | 0.00E+00 |
| 557 | 原子炉領域(第3段階) | 炉心C2 | 283.0 | L3 | 7.20E+06 | 0.00E+00 |
| 558 | 原子炉領域(第3段階) | 炉心C3 | 222.0 | L3 | 1.06E+06 | 0.00E+00 |
| 559 | 原子炉領域(第3段階) | 炉心D | 217.0 | L3 | 1.02E+05 | 0.00E+00 |
| 574 | 建屋解体と同時解体(第4段階) | 手摺・グレーチング・階段 | 8.8 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |
| 575 | 建屋解体と同時解体(第4段階) | 手摺・グレーチング・階段 | 16.5 | CL | 0.00E+00 | 0.00E+00 |

平常時の周辺公衆への線量評価における電中研ハンドブックの適用状況について

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない 又は 当社で設定)

▶ 添付書類三のうち、評価パラメータに係るものを抜粋した。詳細な表及び図については別紙に示す。

| 添付資料三の記載項目 | | 添付書類三内のページ数 | 電中研ハンドブック適用状況 |
|------------|--|-------------|---------------|
| 第14表 | 放射性物質の気中移行割合 | P.3-26 | △ |
| 第15表 | 汚染拡大防止囲いからの漏えい率並びに局所フィルタ及び建屋排気フィルタの捕集効率 | P.3-27 | △ |
| 第18表 | 放射性気体廃棄物の実効線量の評価に使用するパラメータ | P.3-30～3-32 | ○ |
| 第20表 | 対象核種の崩壊定数 | P.3-34 | ○ |
| 第21表 | 農作物に関する核種の葉面から可食部への移行係数 | P.3-35 | ○ |
| 第22表 | 土壌から農作物への核種の移行割合 | P.3-36 | ○ |
| 第23表 | 地表沈着核種からの実効線量換算係数 | P.3-37 | ○ |
| 第24表 | 呼吸摂取による核種の実効線量換算係数 | P.3-38 | ○ |
| 第25表 | 経口摂取による核種の実効線量換算係数 | P.3-39 | ○ |
| 第27表 | 放射性物質の水中浮遊物発生割合関連 | P.3-41 | △ |
| 第28表 | 放射性液体廃棄物処理時の除染係数 | P.3-42 | ○ |
| 第32表 | 放射性液体廃棄物に関する海浜砂からの γ 線による実効線量換算係数 | P.3-46 | ○ |
| 第33表 | 放射性液体廃棄物の実効線量の評価に使用するパラメータ | P.3-47 | ○ |
| 第34表 | 放射性液体廃棄物の海水中から海浜砂への移行係数 | P.3-48 | ○ |
| 第35表 | 経口摂取による実効線量換算係数 | P.3-49 | △ |
| 第36表 | 海産物に対する濃縮係数 | P.3-50 | ○ |
| 第2図 | 解体撤去に伴い発生する放射性気体廃棄物の大気への移行フロー (イメージ) | P.3-55 | △ |

平常時の周辺公衆への線量評価における電中研ハンドブックの適用状況について

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない 又は 当社で設定)

▶ 添付書類三の本文について、電中研ハンドブック適用状況を示す。(△又は×のものを抜粋)

| 添付書類三の記載内容 (線量評価に関する記載) | 添付書類三内の ページ数 | 電中研 ハンドブック 適用状況 | 補 足 説 明 |
|------------------------------|-----------------|-----------------------|--|
| 2.2.1 放射性気体廃棄物による実効線量 | | | |
| (1) 評価方法 | | | |
| 放出量の評価 | P.3-2 | △ | 放出量の評価手法は電中研ハンドブックを適用するが、電中研ハンドブックで考慮されている局所回収設備（局所フィルタとは異なる。）による捕集効率は、作業環境によって適用要否を決めることから、申請書では保守的に考慮しない。 また、建屋フィルタの捕集効率について、電中研ハンドブックでは、バグフィルタを用いたものを想定しているが、実設備としてHEPAフィルタを用いることから、同じHEPAフィルタを想定している局所フィルタの値と同じものを用いる。 用いるパラメータは第14表及び第15表に示す。 |
| 放出期間 | P.3-3 | × | 電中研ハンドブックでは、放出期間の考え方の記載がないため、保守的に、各段階中の放出を1年間に短縮して放出することとして設定する。 |
| 解体対象 | P.3-3 | × | 電中研のハンドブックでは、解体対象の考え方の記載がないため、各段階に解体する設備を、第2段階以降の解体計画を基に保守的に設定する。（原子炉周辺設備は第2段階及び第3段階に重複して全て解体する等） |
| 残存放射能の減衰 | P.3-3 | × | 電中研ハンドブックでは、残存放射能の考え方の記載がないため、保守的に、各段階の始期に設定する。 |
| (2) 放射性気体廃棄物による実効線量 | | | |
| a. 実効線量評価の概要 | | | |
| 評価地点 | P.3-5 | × | 電中研ハンドブックでは、評価地点選定の考え方の記載がないため、設置許可の評価地点を参考に設定する。 なお、米摂取は、本申請時点の調査に基づき評価地点を設定する。 |
| 気象条件 | P.3-5 | × | 電中研ハンドブックでは、気象条件に関する考え方の記載がないため、最新の設置許可で使用されている気象条件を用いる。 |

平常時の周辺公衆への線量評価における電中研ハンドブックの適用状況について

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない 又は 当社で設定)

| 添付書類三の記載内容 (線量評価に関する記載) | 添付書類三内の ページ数 | 電中研 ハンドブック 適用状況 | 補 足 説 明 |
|------------------------------|-----------------|-----------------------|---|
| 2.2.2 放射性液体廃棄物による実効線量 | | | |
| (1) 評価方法 | | | |
| 放出量の評価 | P.3-15 | △ | 放出量の評価手法は電中研ハンドブックを適用するが、それに加え、運転中に発生し、燃料取替用水タンク等に保有しているトリチウムの放出量を加算する。 |
| 放出期間 | P.3-15～3-16 | × | 放射性気体廃棄物に同じ |
| 解体対象 | P.3-16 | × | 放射性気体廃棄物に同じ |
| 残存放射能の減衰 | P.3-17 | × | 放射性気体廃棄物に同じ |

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない又は当社で設定)

第14表 放射性物質の気中移行割合

| 対象物 | | 解体工法 | | 飛散率 ^{※1} fs (%) | | 欠損割合 fl (%) | | 補足説明 |
|-----------------|--------------------------|-------------|-------|-----------------------------|-----------------|----------------|--|-----------------|
| | | | | | 適用 状況 | | 適用 状況 | |
| 二次的な汚染 によるもの | 金属 | 水中機械的切断 | | 30 | △ ^{注1} | 15 | 注1:電中研ハンドブックでは、水中機械的切断による二次的な汚染の飛散率の記載がないため、保守的に気中機械的切断と同じものを用いる。 注2:電中研ハンドブックでは、欠損割合の具体的な数値の記載がないため、想定する解体工法のカーフ幅(切り代)及び解体後の解体撤去物の大きさを考慮して設定した値を用いる。(電中研ハンドブックでは「欠損容積÷対象物容積」等の式で示されている。) | |
| | | 気中機械的切断 | | 30 | ○ | 7.5 | | |
| | | 気中熱的切断 | | 70 | | 7.5 | | |
| | 運転中 廃棄物 ^{※2} | 水中機械的切断 | | 30 | △ ^{注1} | 7.5 | | |
| 放射化汚染に よるもの | 金属 | 水中機械的切断 | | 2×10^{-5} | ○ | 15 | | × ^{注2} |
| | | 気中機械的切断 | | 2×10^{-2} | | 7.5 | | |
| | | 気中熱的切断 | | 11 | | 7.5 | | |
| | コンクリート | 気中機械的 切断 | H-3以外 | | | 0.1 | 15 | |
| | | | H-3 | ガス | | 6.8 | 15 | |
| | | | | 粒子 | | 0.07 | | |
| | | 機械的はつり | | 20 | | 100 | | |
| | 運転中 廃棄物 ^{※2} | 水中機械的切断 | | 2×10^{-5} | | 7.5 | | |

※1:出典 電中研ハンドブック (ただし、二次的な汚染によるものの水中機械的切断については、気中機械的切断の値を用いる。)

※2:使用済制御棒、使用済バーナブルポイズン、使用済プラグングデバイス

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない 又は 当社で設定)

第 15 表 汚染拡大防止囲いからの漏えい率並びに局所フィルタ及び建屋排気フィルタの捕集効率

| パラメータ | | | 漏えい率 | | 捕集効率 | | 補足説明 |
|-----------------|---------------------|-------------|--------------------|------|------|------|--|
| | | | | 適用状況 | | 適用状況 | |
| r ₁ | 汚染拡大防止囲いからの漏えい率 | 原子炉容器、支持構造物 | 5×10^{-3} | ○ | — | — | 注 1：電中研ハンドブックでは、汚染拡大防止囲いの適用範囲が明示されていないため、今回の変更申請では、原子炉容器、支持構造物以外の解体時については汚染拡大防止囲いを考慮せず、漏えい率を 1 とする。 注 2：電中研ハンドブックでは、ガス状物質に対する捕集効率が記載されていないため、ガス状物質に対しては捕集効率を 0 とする。 注 3：電中研ハンドブックでは、バグフィルタを用いたものを想定しているが、実設備として HEPA フィルタを用いたものであることから、同じ HEPA フィルタを想定している局所フィルタの値と同じものを用いる。 |
| | | 上記以外 | 1 | ×注1 | — | — | |
| D _{F1} | 汚染拡大防止囲い局所フィルタの捕集効率 | 粒子状物質 | — | — | 0.99 | ○ | |
| | | ガス状物質※1 | — | — | 0 | ×注2 | |
| D _{F2} | 建屋排気フィルタの捕集効率 | 粒子状物質 | — | — | 0.99 | △注3 | |
| | | ガス状物質※1 | — | — | 0 | ×注2 | |

出典 電中研ハンドブック

※1：金属の気中熱的切断時の H-3 及び C-14 並びにコンクリートの気中機械的切断時の H-3 の一部。

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない 又は 当社で設定)

第 18 表 放射性気体廃棄物の実効線量の評価に使用するパラメータ (1/3)

| パラメータ | | 単位 | 数値 ^{※1} | 適用状況 | 補足説明 | |
|-----------------|-----------------------------------|----------|---------------------------|------|------|------|
| V_{Gi} | 核種 i の乾燥沈着速度 | m/s | 0.01 | ○ | — | |
| t_G | 放射性物質の沈着を考慮する期間 | コンクリート | 3.2×10^7 (1年) | | | |
| | | 金属 | 3.2×10^7 (1年) | | | |
| λ_{Si} | 土壌からの核種 i の系外除去率 | s^{-1} | 0 | | | |
| B_r | 成人の呼吸率 | m^3/d | 22.2 | | | |
| RL_{Vi} | 農作物 V に関する核種 i の葉面付着割合 (乾燥沈着) | 葉菜 | — | | | 0.2 |
| | | 米 | — | | | 0.25 |
| | | 根菜 | — | | | 0.2 |
| F_{EVi} | 農作物 V に関する核種 i の葉面から可食部への移行係数 | — | 第 21 表 | — | | |
| λ_{wvi} | 農作物 V に関する核種 i のウェザリング除去率 | s^{-1} | 5.7×10^{-7} | ○ | | |

※1：出典 電中研ハンドブック

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない 又は 当社で設定)

第 18 表 放射性気体廃棄物の実効線量の評価に使用するパラメータ (2/3)

| パラメータ | | 単位 | 数値 ^{※1} | 適用状況 | 補足説明 | |
|-----------------|-------------------------|---------------------|----------------------|--------------------------------|------|---|
| Y _v | 農作物 V の栽培密度 | 葉菜 | kg/m ² | 2.8 | ○ | — |
| | | 米 | kg/m ² | 0.37 | | |
| | | 根菜 | kg/m ² | 2.2 | | |
| t _v | 農作物 V への核種 i の沈着を考慮する期間 | 葉菜 | s | 2.1×10 ⁷ (240 日) | | |
| | | 米 | s | 1.8×10 ⁷ (210 日) | | |
| | | 根菜 | s | 1.6×10 ⁷ (180 日) | | |
| F _{HV} | 農作物 V 中の水素重量割合 | 葉菜 | kg-H/kg | 1.1×10 ⁻¹ | | |
| | | 米 | kg-H/kg | 6.6×10 ⁻² | | |
| | | 根菜 | kg-H/kg | 1.0×10 ⁻¹ | | |
| F _{CV} | 農作物 V 中の炭素重量割合 | 葉菜 | kg-C/kg | 2.8×10 ⁻² | | |
| | | 米 | kg-C/kg | 4.1×10 ⁻¹ | | |
| | | 根菜 | kg-C/kg | 7.8×10 ⁻² | | |
| H _A | 空気中の水素重量割合 | kg-H/m ³ | 9.2×10 ⁻⁴ | | | |
| C _A | 空気中の炭素重量割合 | kg-C/m ³ | 1.8×10 ⁻⁴ | | | |

※1：出典 電中研ハンドブック

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない 又は 当社で設定)

第 18 表 放射性気体廃棄物の実効線量の評価に使用するメータ (3/3)

| パラメータ | | 単位 | 数値 ^{※1} | 適用状況 | 補足説明 | |
|-----------------|-------------------|----|-------------------|------|------|---|
| S _v | 農作物 V に関する実効地表面密度 | 葉菜 | kg/m ² | 190 | ○ | — |
| | | 米 | kg/m ² | 150 | | |
| | | 根菜 | kg/m ² | 280 | | |
| F _{KV} | 農作物 V への市場希釈係数 | — | 1.0 | | | |
| W _v | 人体の農作物 V の摂取量 | 葉菜 | g/d | 100 | | |
| | | 米 | g/d | 320 | | |
| | | 根菜 | g/d | 200 | | |

※1：出典 電中研ハンドブック

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない 又は 当社で設定)

第 20 表 対象核種の崩壊定数

| 核種 | 崩壊定数 λ_i (s ⁻¹) | 適用 状況 | 補足説明 |
|--------|--|----------|------|
| H-3 | 1.783×10^{-9} | ○ | — |
| C-14 | 3.836×10^{-12} | | |
| Co-60 | 4.171×10^{-9} | | |
| Pu-239 | 9.116×10^{-13} | | |
| Am-241 | 5.086×10^{-11} | | |

出典 電中研ハンドブック

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない 又は 当社で設定)

第 21 表 農作物に関する核種の葉面から可食部への移行係数

| 核種 | 移行係数 F_{EVi} | | | | | | 補足説明 |
|-------|----------------|----------|-----|----------|------|----------|------|
| | 葉菜 | | 米 | | 根菜 | | |
| | | 適応 状況 | | 適応 状況 | | 適応 状況 | |
| Co-60 | 1 | ○ | 0.1 | ○ | 0.05 | ○ | — |

出典 電中研ハンドブック

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない 又は 当社で設定)

第 22 表 土壌から農作物への核種の移行割合

| 核種 | 移行割合 C _{FVi} ((Bq/kg)/(Bq/kg-soil)) | | | | | | 補足説明 |
|-------|---|----------|----------------------|----------|----------------------|----------|------|
| | 葉菜 | | 米 | | 根菜 | | |
| | | 適応 状況 | | 適応 状況 | | 適応 状況 | |
| Co-60 | 9.4×10 ⁻³ | ○ | 1.2×10 ⁻² | ○ | 2.0×10 ⁻³ | ○ | — |

出典 電中研ハンドブック

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない 又は 当社で設定)

第 23 表 地表沈着核種からの実効線量換算係数

| 核種 | 実効線量換算係数 K_{Ai} ((μ Sv/y)/(Bq/m ²)) | 適用 状況 | 補足説明 |
|-------|---|----------|------|
| Co-60 | 2.2×10^{-2} | ○ | — |

出典 電中研ハンドブック

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない 又は 当社で設定)

第24表 呼吸摂取による核種の実効線量換算係数

| 核種 | 実効線量換算係数 K_{Ri} ($\mu\text{Sv}/\text{Bq}$) | 適用 状況 | 補足説明 |
|--------|---|----------|------|
| H-3 | 2.7×10^{-5} | ○ | — |
| Co-60 | 3.1×10^{-2} | | |
| Pu-239 | 1.2×10^2 | | |
| Am-241 | 9.6×10^1 | | |

出典 電中研ハンドブック

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない 又は 当社で設定)

第25表 経口摂取による核種の実効線量換算係数

| 核種 | 実効線量換算係数 K_{Ri} ($\mu\text{Sv}/\text{Bq}$) | 適用 状況 | 補足説明 |
|-------|---|----------|------|
| H-3 | 4.2×10^{-5} | ○ | — |
| C-14 | 5.8×10^{-4} | | |
| Co-60 | 3.4×10^{-3} | | |

出典 電中研ハンドブック

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない 又は 当社で設定)

第 27 表 放射性物質の水中浮遊物発生割合関連

| 対象物 | | 解体工法 | 液中移行率 f _s (%) | | 欠損割合 f _L (%) | | 補足説明 |
|----------------------|--------|---------|-----------------------------|-----------------|----------------------------|-----------------|---|
| | | | | 適用 状況 | | 適用 状況 | |
| 支持構造物 | 放射化汚染 | 水中機械的切断 | 0.5 ^{※1} | ○ | 15 | × ^{注2} | 注1: 電中研ハンドブックでは、二次的な汚染に対する液中移行率の記載がないため、保守的にすべて液中に移行するとして評価する。 |
| | 二次的な汚染 | 水中機械的切断 | 100 | × ^{注1} | 15 | | |
| 運転中廃棄物 ^{※2} | 放射化汚染 | 水中機械的切断 | 0.5 ^{※1} | ○ | 7.5 | | 注2: 電中研ハンドブックでは、欠損割合の具体的な数値の記載がないため、想定する解体工法のカーフ幅(切り代)及び解体後の解体撤去物の大きさを考慮して設定した値とする。(電中研ハンドブックでは「欠損容積÷対象物容積」等の式で示されている。) |
| | 二次的な汚染 | 水中機械的切断 | 100 | × ^{注1} | 7.5 | | |

※1: 出典 電中研ハンドブック

※2: 使用済制御棒、使用済バーナブルポイズン、使用済プラグングデバイス

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない 又は 当社で設定)

第 28 表 放射性液体廃棄物処理時の除染係数

| パラメータ | 除染係数 DF | 適用状況 | 補足説明 |
|------------|-------------------|------|------|
| 放射性液体廃棄物処理 | 1.0×10^5 | ○ | — |

出典 電中研ハンドブック

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない 又は 当社で設定)

第 32 表 放射性液体廃棄物に関する海浜砂からの γ 線による実効線量換算係数

| 核種 | 実効線量換算係数 K_{li} ($\mu\text{Sv/h}$)/(Bq/g) | 適用 条件 | 補足説明 |
|-------|--|----------|------|
| Co-60 | 4.7×10^{-1} | ○ | — |

出典 電中研ハンドブック

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない 又は 当社で設定)

第 33 表 放射性液体廃棄物の実効線量の評価に使用するパラメータ

| パラメータ | | 単位 | 数値 | 適用条件 | 補足説明 | |
|-----------------|-----------------------------|--------------------|--------|------|------|-----|
| C _l | 海浜砂からの被ばくを考慮する地点の海水希釈係数 | — | 1.0 | ○ | — | |
| F _{li} | 核種 i の海水中から海浜砂への移行係数 | cm ³ /g | 第 34 表 | — | | |
| t _l | 被ばく時間 | 海浜砂 | h/y | 500 | | |
| f _{mk} | 海産物 k の市場希釈係数 | — | 1.0 | ○ | | |
| W _k | 海産物 k の摂取率 | 魚類 | g/d | | | 200 |
| | | 無せきつい動物 | g/d | | | 20 |
| | | 海藻類 | g/d | 40 | | |
| t _k | 海産物 k (海藻類を除く) の採取から摂取までの時間 | d | 0 | | | |

出典 電中研ハンドブック

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない 又は 当社で設定)

第34表 放射性液体廃棄物の海水中から海浜砂への移行係数

| 核種 | 移行係数 F_{li} (cm^3/g) | 適用状況 | 補足説明 |
|-------|--|------|------|
| Co-60 | 1.0×10^3 | ○ | — |

出典 電中研ハンドブック

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない 又は 当社で設定)

第 35 表 経口摂取による実効線量換算係数

| 核 種 | | 実効線量換算係数 ※1 K _{wi} (μ Sv/Bq) | 適用 状況 | 補足説明 |
|-------|-----|--|----------|---|
| H-3 | 水 | 1.8×10 ⁻⁵ ※2 | ×注1 | 注1：運転段階に発生しタンク等に保有しているH-3については、運転段階の評価と同様に、線量評価指針の値で評価する。 |
| | 有機物 | 4.2×10 ⁻⁵ | ○ | |
| Fe-55 | | 3.3×10 ⁻⁴ | ○ | |
| Co-60 | | 3.4×10 ⁻³ | ○ | |

※1：出典 電中研ハンドブック (※2を除く。)

※2：出典 線量評価指針

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない 又は 当社で設定)

第 36 表 海産物に対する濃縮係数

| 核種 | 濃縮係数(CF) _{ik} $\left(\frac{\text{Bq/g}}{\text{Bq/cm}^3} \right)$ | | | | | | 補足説明 |
|-------|--|------|-------------------|------|-------------------|------|------|
| | 魚類 | | 無せきつゝ動物 | | 海藻類 | | |
| | | 適用状況 | | 適用状況 | | 適用状況 | |
| H-3 | 1 | ○ | 1 | ○ | 1 | ○ | — |
| Fe-55 | 3×10 ³ | ○ | 2×10 ⁴ | ○ | 5×10 ⁴ | ○ | |
| Co-60 | 1×10 ² | ○ | 1×10 ³ | ○ | 1×10 ³ | ○ | |

出典 電中研ハンドブック

(○:電中研ハンドブックを適用、△:電中研ハンドブックを一部適用、×:電中研ハンドブックに記載がない 又は 当社で設定)

第2図 解体撤去に伴い発生する放射性気体廃棄物の大気への移行フロー (イメージ)

| 図 | 適用状況 | 補足説明 |
|---|------------|--|
| | <p>△注1</p> | <p>注1: 電中研ハンドブックでは、局所回収設備が考慮されているが、局所回収設備を用いる解体作業（粉じん等が発生するもの）のそれぞれの又は一律の捕集効率の値を設定することが不可能であるため、保守的に局所回収設備による捕集を考慮しない。</p> |

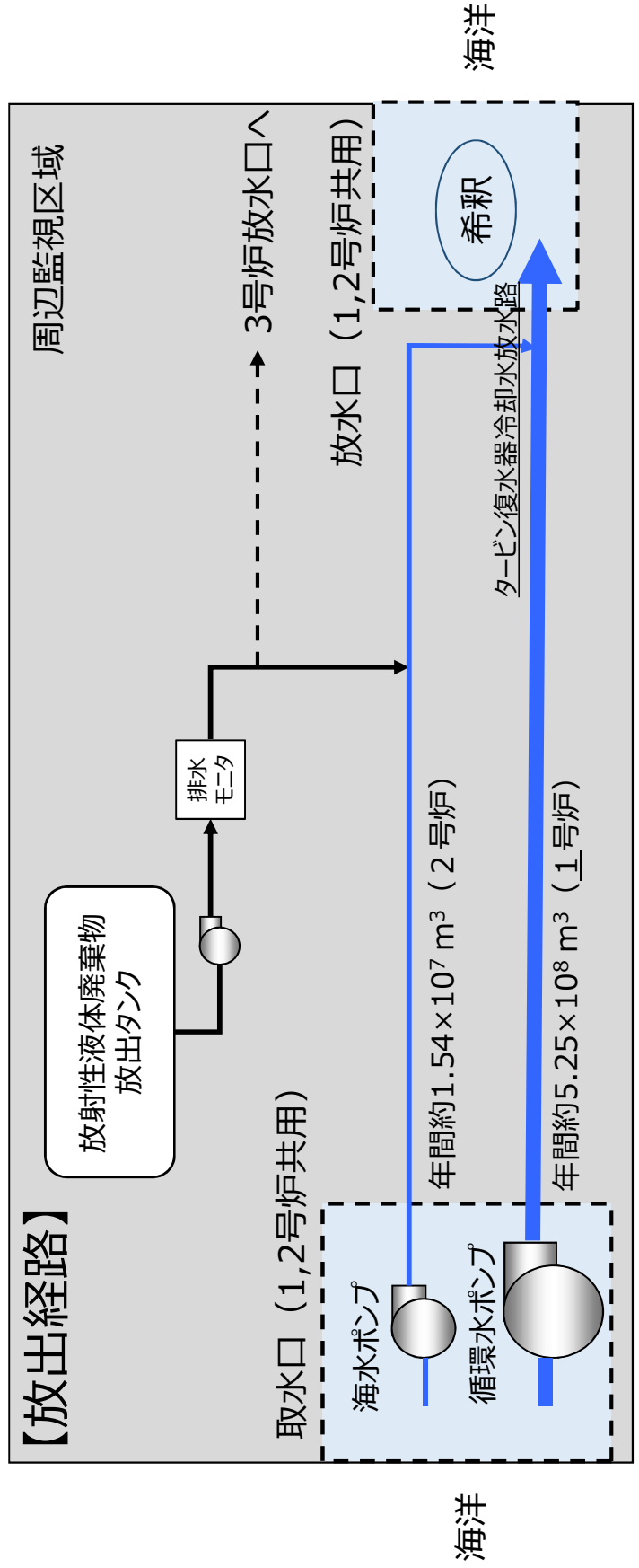
放射性液体廃棄物放出時の希釈水について

コメント回答No.13-1-1-13R1

放射性液体廃棄物の放出時は、海水ポンプ及び（又は）循環水ポンプにより取水し、放水口で放出する海水を希釈水としている。今回申請の廃止措置計画添付書類三における平常時の一般公衆への被ばく評価では、1,2号炉放水口の希釈水に利用するポンプとして2号炉海水ポンプの流量を希釈水量として設定（定格流量 $2,200\text{m}^3/\text{h} \times 8,760\text{h} \times 0.8 = \text{約}1.54 \times 10^7\text{m}^3/\text{年}$ ）し、年間の放射放射性液体廃棄物の放出量を年間の希釈水量で除して海水中の放射放射性物質濃度を計算している（海洋における希釈は考慮していない）。

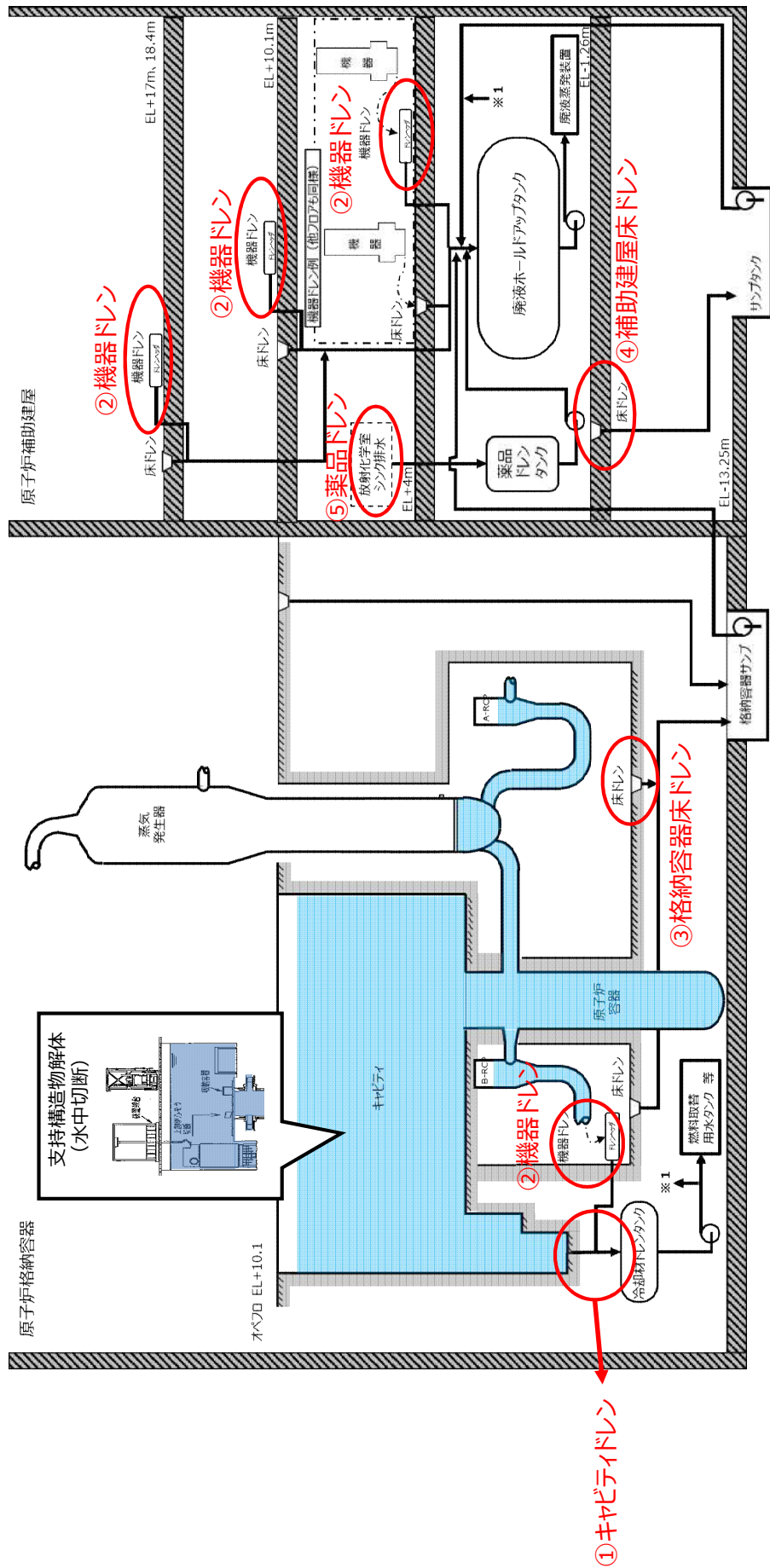
この海水中の放射放射性物質濃度は、保守的に評価した年間の放射放射性液体廃棄物の放出量から設定しており、実際の運用においては、保安規定に基づき放出前タンク内の放射放射性物質（主要ガンマ線放出核種）濃度をサンプリングによりあらかじめ確認し、放出量が保安規定に定める放出管理目標値を超えないよう、また、海水中の放射放射性物質濃度が法令に定める濃度限度を超えないよう希釈水量が確保できることを確認して放出することとしている。

なお、2号炉海水ポンプ等、1,2号炉において希釈に用いる設備は、保安規定に定める「その他自ら定める設備」として維持管理し、放射性液体廃棄物放出タンク（廃液蒸留水タンク等）、排水モニタ及びタービン復水器冷却水路については性能維持施設として維持管理する。



1号炉及び2号炉から発生する放射性液体廃棄物の主なものは、以下のとおりである。

- ① キャビティドレン : 水中解体後のキャビティドレン水
- ② 機器ドレン : 水中解体後のブロー水及び設備点検時の系統ブロー水など
- ③ 格納容器床ドレン : 格納容器内の設備点検時の系統ブロー水など
- ④ 補助建屋床ドレン : 原子炉補助建屋内の設備点検時の系統ブロー水など
- ⑤ 薬品ドレン : 化学分析に用いたサンプル水及び分析時に使用する洗浄水など



⑥ 洗浄排水：手洗い水、洗濯排水

原子炉補助建屋

